

# ソフトウェア ユーザーズガイド

## ラベルプリンター TD シリーズ

本書の内容と本機の仕様は、予告なく変更されることがあります。弊社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任を負いません。本書に記載されている画面イメージは、お使いの OS またはプリンターによって異なる場合があります。

## はじめに

ブラザーラベルプリンター（以降、「本機」または「プリンター」）は、Windows®の多くのアプリケーションやモバイル機器と互換性があり、P-touch Editorをはじめ多様なアプリケーションで作成されたさまざまなデータを、すばやく簡単に印刷することができます。

本書は、P-touch Editor などブラザーのソフトウェアを使用して、テキストデータから簡単に印刷を行う方法を記載しています。

## 重要なお知らせ

---

- 本書の内容と本機の仕様は、予告なく変更されることがあります。
- 弊社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を留保し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任は負いません。
- 本書に記載されている画面イメージは、お使いの OS またはプリンターによって異なる場合があります。
- 本機を安全かつ適切に使用するため、ご使用前に、同梱されている書類を必ずすべてお読みください。

## 本書で使用されている記号

---

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用します。



この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。  
もし手順に従っていただけない場合は、故障や誤動作の原因となる場合があります。



この記号は、本機をよりよく知っていただくための情報や手順、または機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

## 本書について

---

本書（PDF）は、付属の CD-ROM で提供されています。



### メモ

---

本書はパソコンで Adobe® Reader® を使ってご覧になる場合、リンク設定がある場所ではマウスポインターが  に変わります。その場合、クリックするだけで参照するページに移行します。

Adobe® Reader® の基本機能については、Adobe® Reader® ヘルプファイルを参照してください。

---

# 目次

<b>1</b>	<b>P-touch Editor と P-touch Update Software のインストールとアンインストール</b>	<b>1</b>
	P-touch Editor / P-touch Update Software をインストールする .....	1
	P-touch Editor / P-touch Update Software / プリンター設定ツールをアンインストールする .....	2
<b>2</b>	<b>用紙サイズを設定する</b>	<b>3</b>
	用紙サイズを追加する .....	3
	用紙サイズ設定を配布する .....	7
	用紙サイズ設定のみを配布する .....	7
	用紙サイズ設定をインストーラーに組み込んで配布する .....	7
<b>3</b>	<b>ラベルを作成する</b>	<b>9</b>
	ラベル作成の概要 .....	9
	ラベル作成から印刷まで .....	9
<b>4</b>	<b>P-touch Editor の使用方法</b>	<b>13</b>
	P-touch Editor を使用する .....	13
	P-touch Editor を起動する .....	13
	操作モード .....	15
	P-touch Editor ヘルプを使用する .....	19
	P-touch Editor ヘルプを見る .....	19
	P-touch Editor ヘルプを印刷する .....	21
	他のアプリケーションから直接印刷する .....	22
	プリンタードライバを設定する .....	22
	他のアプリケーションから印刷する .....	25
	アドイン機能を使用して他のアプリケーションでラベルを作成する .....	27
<b>5</b>	<b>P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法</b>	<b>36</b>
	P-touch Transfer Manager を使用する .....	36
	ラベルレイアウトを P-touch Transfer Manager に転送する .....	36
	P-touch Transfer Manager を起動する .....	37
	USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートやその他のデータを転送する .....	39
	ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する (TD-2130N/2130NSA/4100N のみ) .....	43
	プリンター内のテンプレートやその他のデータをバックアップする .....	45
	プリンター内のすべてのデータを削除する .....	46
	P-touch Library を使用する .....	47
	P-touch Library を起動する .....	47
	テンプレートを開いて編集する .....	48
	テンプレートを印刷する .....	49
	テンプレートやその他のデータを検索する .....	50
<b>6</b>	<b>P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する</b>	<b>52</b>
	P-touch Transfer Express を準備する .....	52
	テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送する .....	53

テンプレートを Transfer Package ファイル (.pdz) として保存する .....	54
Transfer Package ファイル (.pdz) と P-touch Transfer Express を利用者に配布する .....	56
Transfer Package ファイル (.pdz) をプリンターに転送する .....	57
<b>7   ラベルテンプレートの一覧を印刷する</b> .....	<b>60</b>
<b>8   P-touch Template を用いてラベル印刷する</b> .....	<b>61</b>
P-touch Template 機能 .....	61
事前準備 .....	62
「P-touch Template 設定」ツールの設定方法 .....	62
本機の通信設定方法 (RS-232C 接続の場合) .....	63
バーコードリーダーの設定 .....	64
バーコードリーダーの接続 .....	65
定型テンプレート印刷機能 .....	66
バーコード作成 (コピー) 印刷機能 .....	68
データベース置換印刷機能 .....	70
ナンバリング (連番) 印刷機能 .....	73
テキストラベルの場合 .....	73
バーコードラベルの場合 .....	76
<b>9   P-touch Update Software を使用する</b> .....	<b>79</b>
P-touch Editor に「ラベルテンプレート」をダウンロードする (TD-2130N/2130NSA のみ) / P-touch Editor をアップデートする (すべてのモデル) .....	79
ファームウェアをアップデートする (TD-2130N/2130NSA のみ) .....	82
<b>10   ラベルを複数のプリンターで分散印刷する</b> .....	<b>85</b>
分散印刷 .....	85
<b>A   付録</b> .....	<b>88</b>
P-touch Template 機能 基本的な設定の流れ .....	88
設定用バーコード一覧 .....	89

# P-touch Editor と P-touch Update Software のインストールとアンインストール

P-touch Editor を使用すると、編集用ソフトウェアとして印刷デザインを作成することができます。また、P-touch Template コマンドを利用した、特殊な印刷のためのテンプレートを作成することができます。各種テンプレートのサンプルとテンプレートの作成、印刷、保存の詳細については、P-touch Editor ヘルプをご参照ください。

P-touch Update Software を使用することによって P-touch Editor やファームウェアなどを最新版にすることができます。

最新のドライバーやソフトウェアは、ブラザーソリューションセンターからダウンロードできます。  
<http://solutions.brother.co.jp/>

## P-touch Editor / P-touch Update Software をインストールする

- 1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 [標準インストール] をクリックします。
- 3 画面の指示に従ってインストールを進めます。
- 4 [完了] をクリックして、インストール画面を閉じます。



ドライバーをインストールしていないと、使用できない機能もあります。  
ドライバーのインストール方法については、ユーザズガイドを参照ください。

# P-touch Editor / P-touch Update Software / プリンター設定ツールをアンインストールする

1



## メモ

- この操作は P-touch Editor/P-touch Update Software が不要になった場合のみ、行ってください。
- 「プリンター設定ツール」は、ショートカットアイコンやコントロールパネルの表示では「Printer Setting Tool」と英語で表示されます。

## 1 Windows® XP

[スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除] を選択します。  
[プログラムの追加と削除] ダイアログボックスが表示されます。

## Windows Vista® / Windows® 7

 - [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール] を選択します。  
[プログラムのアンインストールまたは変更] ダイアログボックスが表示されます。

## Windows® 8

[アプリ] 画面で [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール] を選択します。  
[プログラムのアンインストールまたは変更] ダイアログボックスが表示されます。

2 [Brother P-touch Editor] / [Brother P-touch Update Software] / [Brother Printer Setting Tool] を選択し、[削除] (Windows® XP) / [アンインストール] (Windows Vista® / Windows® 7 / Windows® 8) をクリックします。

3 [OK] をクリックします。  
アンインストールが開始され、ソフトウェアがパソコンから削除されます。

4 [プログラムの追加と削除] (Windows® XP) / [プログラムと機能] (Windows Vista® / Windows® 7 / Windows® 8) ダイアログボックスを閉じます。  
Brother P-touch Editor / Brother P-touch Update Software / Brother Printer Setting Tool がアンインストールされました。

## 用紙サイズを追加する

プリンタードライバーの「用紙サイズ」リストにないサイズのラベルを使用したい場合は、お使いのラベルの情報をプリンタードライバーに追加してください。プリンタードライバーまたは、TD-2130N/2130NSA の場合は「プリンター設定ツール」を使用して設定します。



TD-2130N/2130NSA の場合は、付属の CD-ROM に収録されているユーザズガイド「プリンター設定ツール」をご覧ください。

### 1 Windows® XP

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。

### Windows Vista®

- [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] を選択します。

### Windows® 7

- [デバイスとプリンター] を選択します。

### Windows® 8

[アプリ] 画面で [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] を選択します。



### メモ

詳細については、Windows® ヘルプをご覧ください。

### 2 Windows® XP

「Brother XX-XXXX」を選択して、[ファイル] - [印刷設定] をクリックします。  
[Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

### Windows Vista®

「Brother XX-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択] をクリックします。  
[Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。



## Windows® 7/Windows® 8

「Brother XX-XXXX」を選択して、右クリックメニューから [印刷設定] をクリックします。  
[Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [用紙サイズ設定] をクリックします。



TD-2130N/2130NSA では画面が異なるので、付属の CD-ROM に収録されているユーザズガイド「プリンター設定ツール」をご覧ください。



[用紙サイズ設定] ダイアログボックスが表示されます。



### 1 新規

新しい用紙の情報を登録します。

### 2 編集

選択している用紙の情報を編集します。

用紙の情報を上書きして登録するには、[上書き] をクリックします。用紙の情報を変更して新たに登録するには、[用紙名] の名前を変更して [追加] をクリックします。

あらかじめ登録されている RD ロールの情報は編集できません。

### 3 削除

選択している用紙の情報を削除します。削除した用紙の情報は復元できません。

#### 4 用紙リストのインポート

用紙の情報が記載されたテキストファイル（TD-4000：bst40ed.txt、TD-4100N：bst41ned.txt）を読み込んで、「**現在登録されている用紙**」の情報を置き換えます。



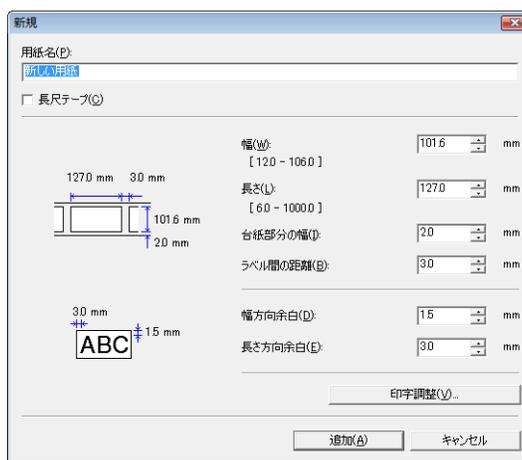
リストをインポートすると、「**現在登録されている用紙**」の情報がすべて置き換えられます。

#### 5 用紙リストのエクスポート

「**現在登録されている用紙**」の情報を任意のフォルダーにエクスポートします。エクスポートした情報は、他のパソコンに配布することができます。詳しくは、「用紙サイズ設定を配布する」（7 ページ）をご覧ください。

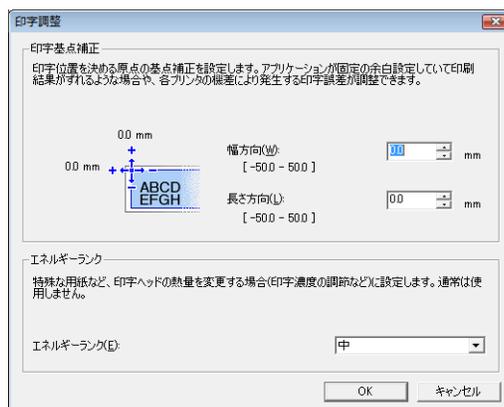
4

- 「**新規**」をクリックします。
- 「**新規**」ダイアログボックスが表示されます。



5

- 「**印字調整**」をクリックすると、用紙ごとに以下の設定ができます。
- 「**印字基点補正**」では、印字位置を調整できます。
- 「**エネルギーランク**」では、印字エネルギー（濃度）を調整できます。特殊な用紙など、印字ヘッドの熱量を変更する場合（印字濃度の調整など）に設定します。



長尺紙テープを使うときは、「**長尺テープ**」にチェックを入れます。長尺紙テープの設定について詳しくは、「プリンタードライバーを設定する」（22 ページ）をご覧ください。

- 6 使用する用紙の情報を入力し、[追加] をクリックします。  
用紙の情報が追加されます。
- 7 [終了] をクリックします。



#### メモ

[**Brother XX-XXXX 印刷設定**] の画面をもう一度表示させると、追加した用紙がプリンタードライバーの [用紙サイズ] に反映されます。実行中のアプリケーションがある場合は、いったん終了させてもう一度起動させると、追加した用紙が反映されます。

## 用紙サイズ設定を配布する

エクスポートした [現在登録されている用紙] の情報を、他のパソコンに配布することができます。

### 用紙サイズ設定のみを配布する

配布先のパソコンにプリンタードライバーがインストールされているときは、用紙の情報のみを配布します。

#### ■ TD-2130N/2130NSA の場合

- 1 配布元のパソコンでフォーマットの各項目を設定し、[エクスポート] をクリックします。  
詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザズガイドをご覧ください。  
下記のファイルが作成されます。  
TD-2130N : bst213ed.txt, bst213ed.ptd, pdt3635.bin  
TD-2130NSA : bst213ed.txt, bst213ed.ptd, pdt3635.bin
- 2 手順 1 で作成された bst2\*.txt を、配布先のパソコンの任意の場所に保存します (\* は任意の文字列です)。
- 3 配布先のパソコンで、[インポート] をクリックします。  
フォーマットが置き換えられます。

#### ■ TD-4000/4100N の場合

- 1 配布元のパソコンでフォーマットの各項目を設定し、[用紙リストのエクスポート] をクリックします。  
詳しくは、「用紙サイズを追加する」(3 ページ) をご覧ください。  
下記のファイルが作成されます。  
TD-4000 : bst40ed.txt, bst40ed.ptd, pdt3135.bin  
TD-4100N : bst41Ned.txt, bst41Ned.ptd, pdt3235.bin
- 2 手順 1 で作成された bst4\*.txt を、配布先のパソコンの任意の場所に保存します (\* は任意の文字列です)。
- 3 配布先のパソコンで、[用紙リストのインポート] をクリックします。  
フォーマットが置き換えられます。

### 用紙サイズ設定をインストーラーに組み込んで配布する

配布先のパソコンにプリンタードライバーがインストールされていないときは、用紙の情報をプリンタードライバーのインストーラーに組み込んで配布します。

下記の手順では、TD-XXXX の「XXXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。

#### ■ TD-2130N/2130NSA の場合

- 1 配布元のパソコンでフォーマットの各項目を設定し、[エクスポート] をクリックします。  
詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザズガイドをご覧ください。

下記のファイルが作成されます。

TD-2130N : bst213ed.txt, bst213ed.ptd, pdt3635.bin

TD-2130NSA : bst213ed.txt, bst213ed.ptd, pdt3635.bin

- ② 配布元のパソコンの CD-ROM ドライブに、CD-ROM を挿入します。
- ③ CD-ROM ドライブ :your language\Drivers\TD-2000 フォルダを、配布元のパソコンの任意の場所にコピーします。
- ④ 手順 ① で作成された 3 つのファイルを、手順 ③ でコピーした [TD-2000\Drivers\custom] フォルダに上書きします。
- ⑤ [TD-2000] フォルダを、配布先のパソコンの任意の場所に保存します。
- ⑥ 配布先のパソコンで、[Setup.exe] をダブルクリックします。  
画面の指示に従って、インストールしてください。

■ TD-4000/4100N の場合

- ① 配布元のパソコンでフォーマットの各項目を設定し、[用紙リストのエクスポート] をクリックします。  
詳しくは、「用紙サイズを追加する」(3 ページ) をご覧ください。  
下記のファイルが作成されます。  
TD-4000 : bst40ed.txt, bst40ed.ptd, pdt3135.bin  
TD-4100N : bst41Ned.txt, bst41Ned.ptd, pdt3235.bin
- ② 配布元のパソコンの CD-ROM ドライブに、CD-ROM を挿入します。
- ③ CD-ROM ドライブ :your language\Drivers\TD-XXXX フォルダを、配布元のパソコンの任意の場所にコピーします。
- ④ 手順 ① で作成された 3 つのファイルを、手順 ③ でコピーした [TD-XXXX\x64\custom] フォルダと [TD-XXXX\x86\custom] フォルダに上書きします。
- ⑤ [TD-XXXX] フォルダを、配布先のパソコンの任意の場所に保存します。
- ⑥ 配布先のパソコンで、[Dsetuph.exe] をダブルクリックします。  
画面の指示に従って、インストールしてください。

# 3

## ラベルを作成する

### ラベル作成の概要

この章では、本機を使用してラベルを作成する際の一般的な手順を示します。  
 順を追った詳しい説明については、ヘルプファイルを参照してください。

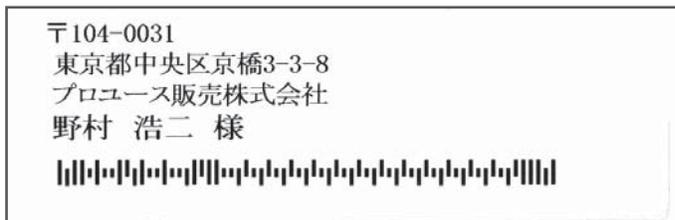
### ラベル作成から印刷まで

- 作成したいラベルのタイプを選択します。下記は作成できるラベルの例です。

ラベル例（使用ソフト：P-touch Editor）



平成24年 6月8日 兄弟 太郎 さんのお薬	
医療機関名： プラザー病院	
保険医氏名： 郷田 一郎（外科）	先生
[1]キワロ-ル錠100 100mg	2錠
1日2回 夕食後・就寝前服用	× 3日分
[2]アストリット <sup>®</sup> ライシロップ <sup>®</sup> 80%	0.5g
1日2回 夕食後・就寝前服用	× 4日分
[3]ウイントマイロンシロップ 5%	10ml
毎24時間	× 2日分
[4]エアノン錠40 40mg	2錠
1日2回 昼食後・就寝前服用	× 3日分
[5]クジン末	30g
毎4時間	× 5日分
[6]サイベース軟膏 0.05%	20g
かゆい時	× 1調剤



名称	洋生菓子
商品名	いちごのロールケーキ
原材料	卵、生クリーム、砂糖、小麦粉、苺、キウイ、ブルーベリー、油脂、乳化剤
内容量	1台
消費期限	12.6.15
保存方法	冷蔵保存(10℃以下)
製造者	プラザープランニング (ショッププロユース) 東京都中央区京橋3-3-8 電話 03-3274-XXXX

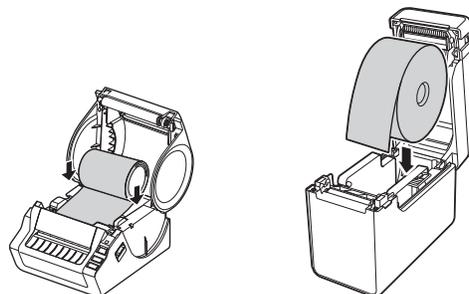
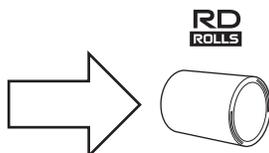
ラベルを作成する

- ② 作成したいラベルに適した RD ロールを用意します。

作成するラベルタイプに適した RD ロールを選択します。

選択した RD ロールを取り付けます。

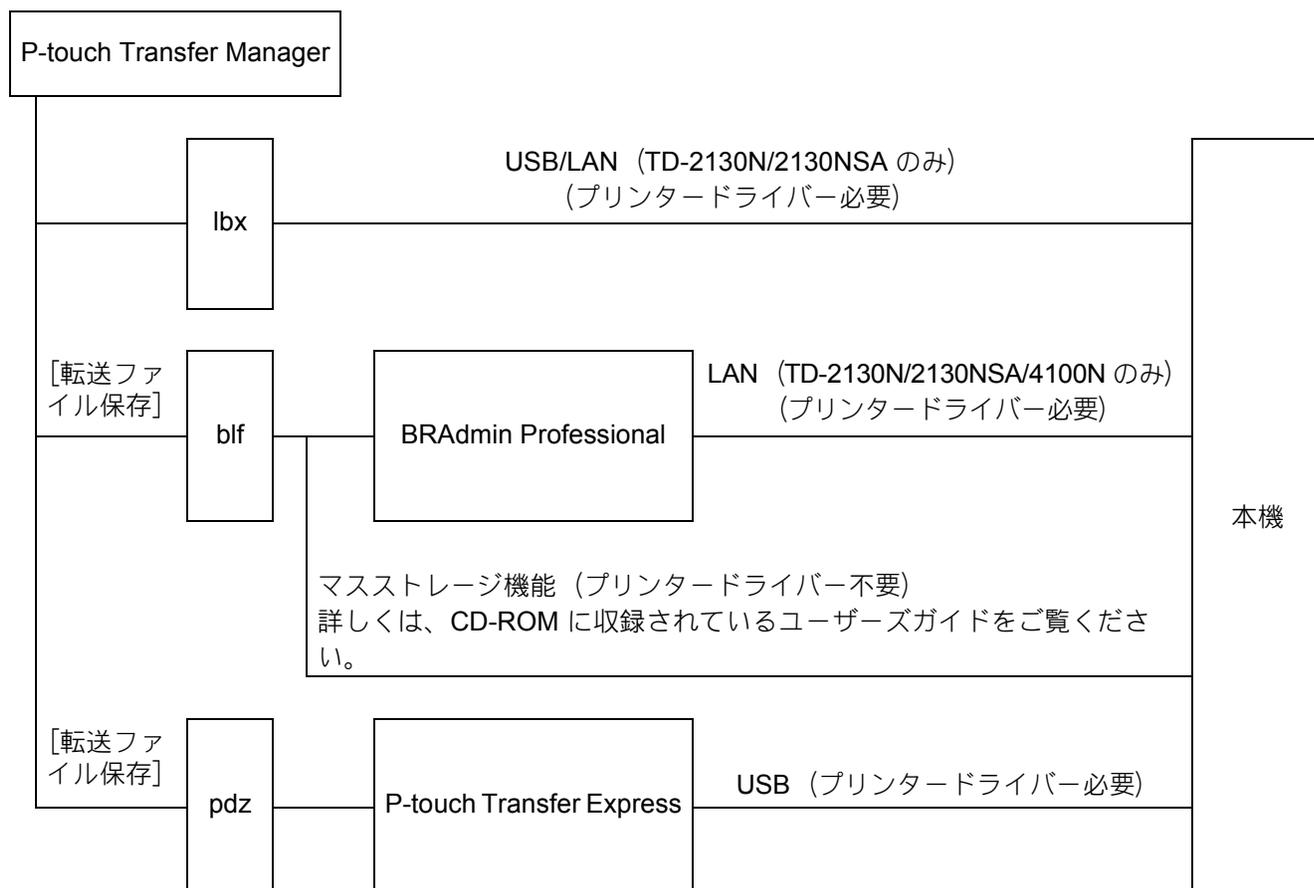
名称	洋生菓子
商品名	いちごのロールケーキ
原材料	卵、生クリーム、砂糖、小麦粉、毒、キウイ、ブルーベリー、油脂、乳化剤
内容量	1台
消費期限	12.6.15
保存方法	冷蔵保存(10℃以下)
製造者	ブラザープランニング (ショッププロセス) 東京都中央区京橋3-3-8 電話 03-3274-XXXX



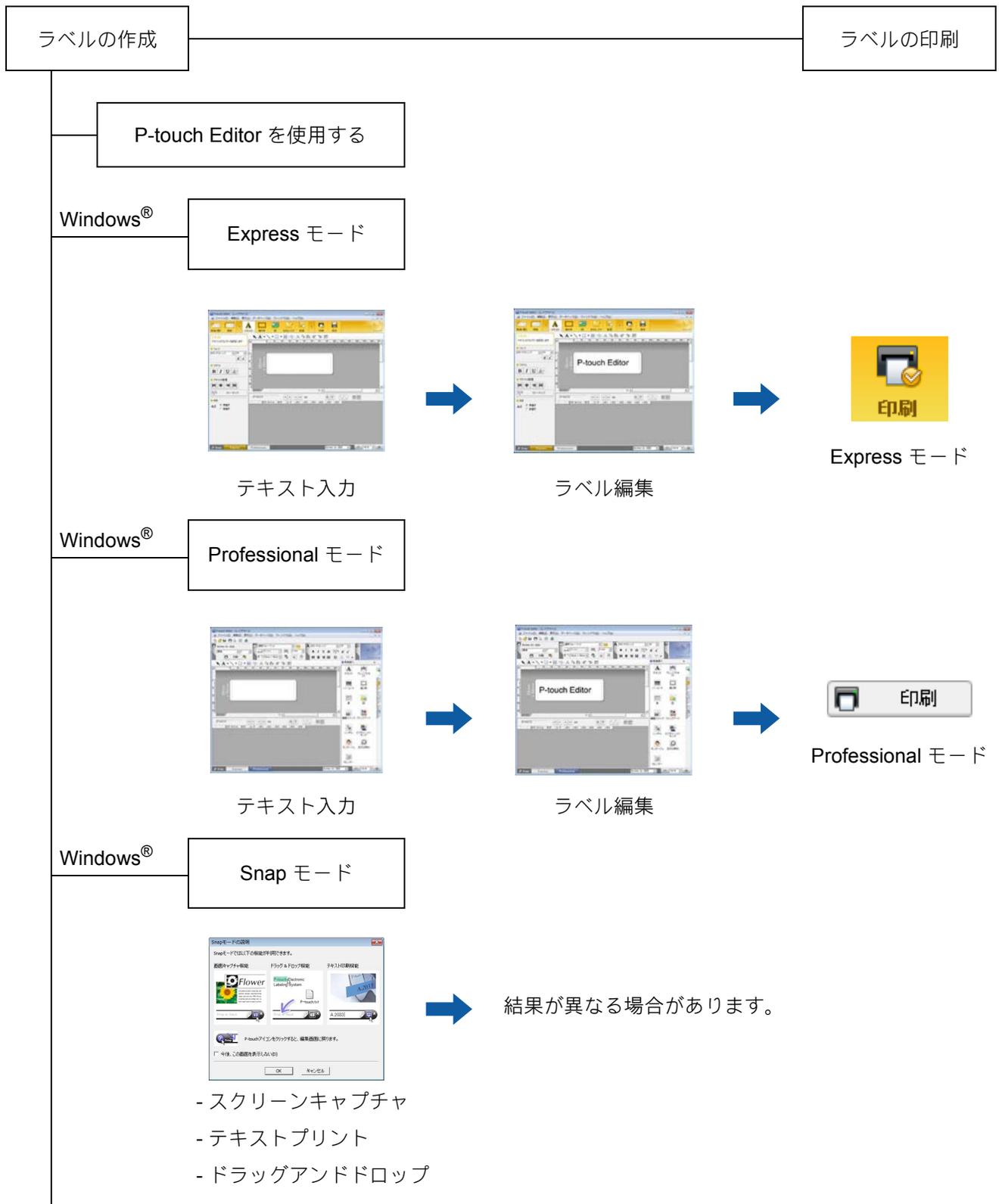
3

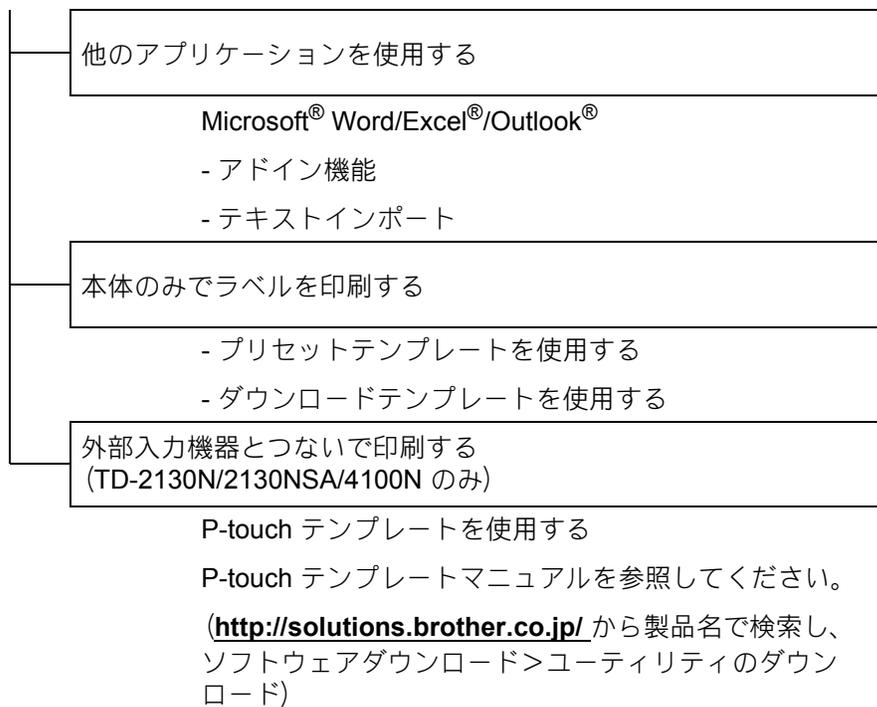
詳しくは、CD-ROM に収録されているユーザズガイドをご覧ください。

- ③ PC から印刷するのではなく、本機のみでラベルを印刷するには、あらかじめ作成したラベルを P-touch Transfer Manager から本機への転送しておく必要があります。



4 ラベルの作成と印刷





下記の説明では、Windows Vista® の画面を使用しています。お使いの OS によって、画面が異なる場合があります。「XX-XXXX」の部分は、お使いのプリンター名に置き換えてお読みください。

最新のドライバーやソフトウェアは、ブラザーソリューションセンター からダウンロードできます。

<http://solutions.brother.co.jp/>

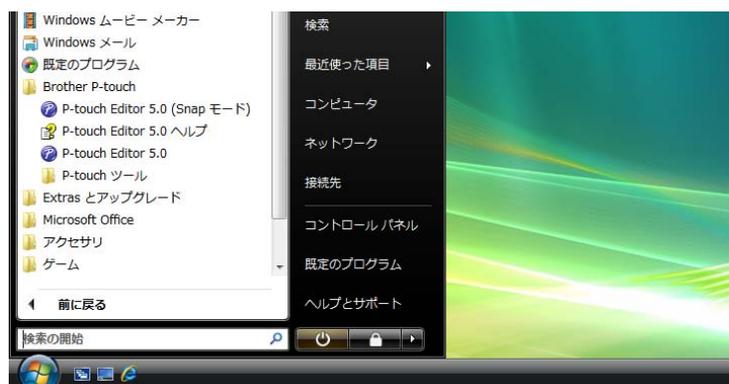
## P-touch Editor を使用する

### P-touch Editor を起動する

#### 1 Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7

スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0] をクリックします。

P-touch Editor が起動すると、[新規 / 開く] ダイアログボックスが表示され、新規レイアウトを作成するか、既存レイアウトを開くかをダイアログボックス上で選択できます。



#### Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Editor 5.0] をクリック、またはデスクトップ画面でダブルクリックします。

P-touch Editor が起動すると、[新規 / 開く] ダイアログボックスが表示され、新規レイアウトを作成するか、既存レイアウトを開くかをダイアログボックス上で選択できます。

#### メモ

- 以下の方法でも P-touch Editor を起動できます（インストール時にショートカットを作成した場合のみ）。
  - デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックします。
  - クイック起動バー上のショートカットアイコンをクリックします（Windows XP®/ Windows Vista® のみ）。

- P-touch Editor の起動時の動作方法を指定するには、P-touch Editor 上のメニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックして [オプション] ダイアログボックスを表示させます。[全般] タブで、[起動時の設定] の [動作] リストボックス内の設定を選択できます。通常は、[新規 / 開くダイアログを表示] を選択してください。

② [新規 / 開く] ダイアログボックス内のオプションを選択して、[OK] をクリックします。



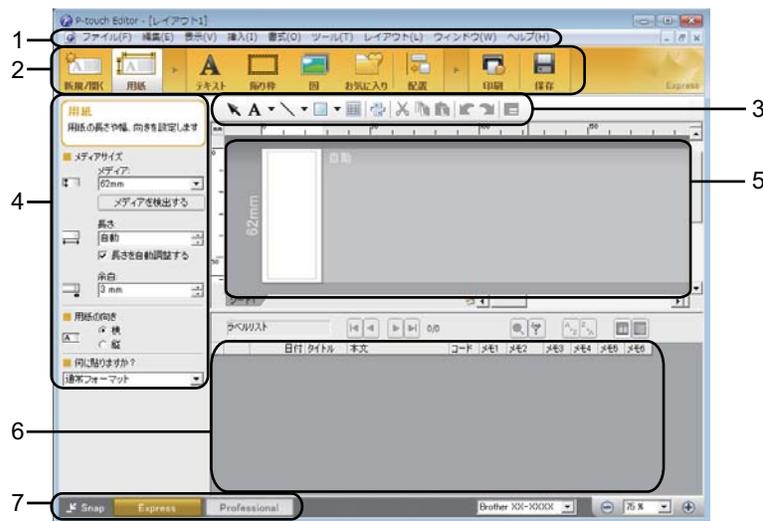
- プリンターとメディアサイズを選択できます。
- [ファイルを開く] を選択すると、[開く] ダイアログボックスが表示されます。あらかじめ作成し保存しておいたレイアウトを選択して開くことができます。
- [履歴を見る] を選択すると、[履歴] ダイアログボックスが表示されます。最近作成されたレイアウトの中から選択できます。
- [新規作成] を選択した場合には、縦書きか横書きかを選択してください。
- [用途から選ぶ] を選択すると、使用用途に適したレイアウトから新規レイアウトを作成できます。
- [ヘルプと操作ガイド] を選択すると、P-touch Editor ヘルプが表示されます。ヘルプファイルを使用すると、レイアウトの作成方法が順を追って学習できます。
- インターネットに接続されたパソコンで [最新版を確認する] を選択すると、P-touch Editor の最新バージョンを確認できます。お使いのソフトより新しいバージョンがある場合は、ブラザーソリューションセンターにつながります。ブラザーソリューションセンターで最新のソフトウェアダウンロードや Q&A (よくあるご質問) をご確認ください。

## 操作モード

P-touch Editor には、**Express** モード、**Professional** モード、**Snap** モードという、3つの異なる操作モードがあります。3つのモードは、モードスイッチで簡単に切り替えることができます。

### ■ Express モード

**Express** モードでは、テキストや画像を使用して簡単にラベルレイアウトを作成できます。レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



#### 1 メニューバー

すべてのコマンドが、機能ごとに各メニュー（[ファイル]、[編集]、[表示]、[挿入] など）に割り当てられています。

#### 2 コマンドバー

頻繁に使用されるコマンド（[新規 / 開く]、[用紙]、[テキスト]、[飾り枠]、[図] など）のアイコンがあります。

#### 3 描画 / 編集 ツールバー

オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールがあります。

#### 4 プロパティバー

テキスト、画像などを簡単に挿入してフォーマットすることができます。

#### 5 レイアウトウィンドウ

レイアウトの作成や編集に使用します。

#### 6 データベースウィンドウ

接続されたデータベースを表示します。

#### 7 モードスイッチ

別の操作モードに切り替えることができます。

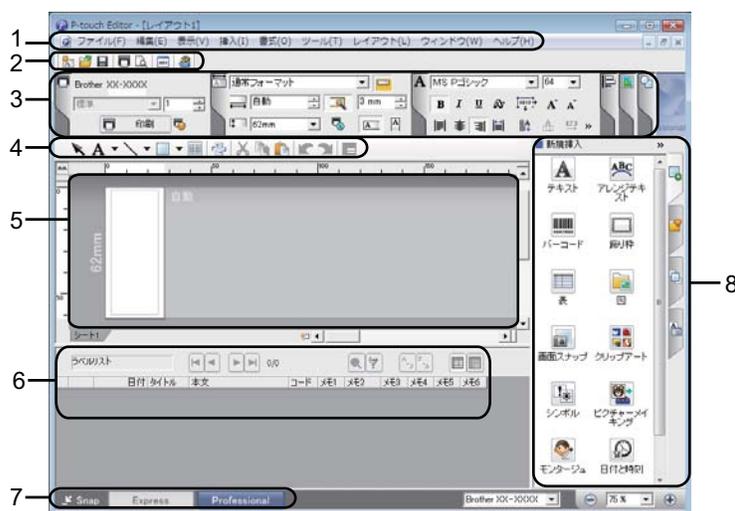
## メモ

- [表示] メニューでは、ツールバーとウィンドウの表示 / 非表示が可能です。
- **Express** モードの詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。  
P-touch Editor ヘルプの開き方について詳しくは「P-touch Editor ヘルプを使用する」(19 ページ) をご覧ください。

## ■ Professional モード

**Professional** モードでは、多様なツールとオプションを使い、本格的なラベルレイアウトを作成できます。

レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



### 1 メニューバー

すべてのコマンドが、機能ごとに各メニュー（[ファイル]、[編集]、[表示]、[挿入] など）に割り当てられています。

### 2 標準ツールバー

頻繁に使用されるコマンド（新規レイアウト、開く、保存、印刷など）のアイコンがあります。

### 3 プロパティパレット

印刷、用紙、テキスト、およびレイアウトなどの各パレットがあります。各パレットの左側をクリックすると、ボックスが表示 / 非表示になります。

### 4 描画 / 編集 ツールバー

オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールがあります。

### 5 レイアウトウィンドウ

レイアウトの作成や編集に使用します。

### 6 データベースウィンドウ

接続されたデータベースを表示します。

### 7 モードスイッチ

別の操作モードに切り替えることができます。

## 8 サイドバー

このタブを選択することで、テキスト、バーコード、表などの挿入とフォーマットや、テンプレートを作成するためのオブジェクトの順序変更、高度な設定を簡単に実行できます。

### メモ

- [表示] メニューでは、ツールバーとウィンドウの表示 / 非表示が可能です。
- **Professional** モードの詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。P-touch Editor ヘルプの開き方について詳しくは「P-touch Editor ヘルプを使用する」(19 ページ)をご覧ください。

### ■ Snap モード

Snap モードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、あとで使用するために保存しておくことができます。

- 1 [Snap] モードボタンをクリックすると、[Snap モードの説明] ダイアログボックスが表示されます。



- 2 [OK] をクリックすると、Snap モードが表示されます。



### メモ

- [Snap モードの説明] ダイアログボックスの [今後、この画面を表示しない] にチェックマークを入れると、次回からはダイアログボックスを表示せず、直接 **Snap** モードに移行できます。
- **Windows® XP/Windows Vista® /Windows® 7**  
スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 (Snap モード)] をクリックしても起動することができます。
- **Windows® 8**  
[スタート] / [アプリ] 画面で、[P-touch Editor 5.0 (Snap モード)] をクリックしても起動することができます。

- **Snap** モードの詳細については、**P-touch Editor** ヘルプを参照してください。  
P-touch Editor ヘルプの開き方について詳しくは「P-touch Editor ヘルプを使用する」（19 ページ）をご覧ください。
-

## P-touch Editor ヘルプを使用する

### P-touch Editor ヘルプを見る

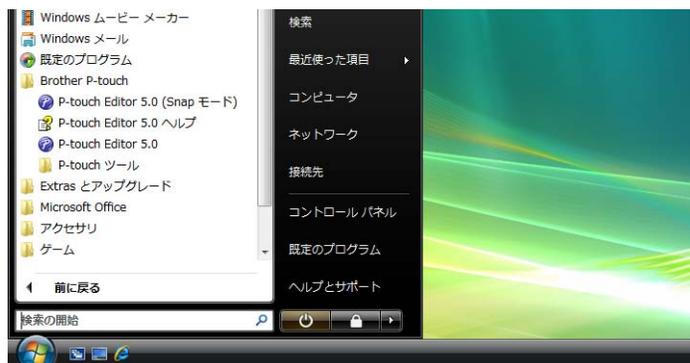
ここでは、P-touch Editor ヘルプの使用方法を説明します。

P-touch Editor ヘルプを参照することで、各機能について本書では説明しきれない詳細な使い方が分かります。

スタートボタンから起動する

#### Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7

スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 ヘルプ] をクリックします。



#### Windows® 8

[アプリ] 画面で [P-touch Editor 5.0 ヘルプ] をクリックします。

[新規 / 開く] ダイアログボックスから起動する

P-touch Editor を起動して [新規 / 開く] ダイアログボックスが表示されたら、[ヘルプ - 操作ガイド] をクリックします。

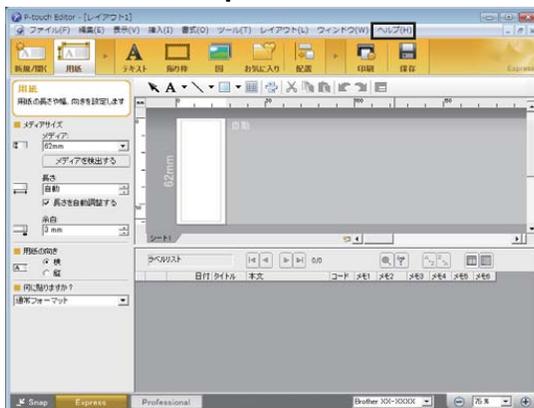


## P-touch Editor から起動する

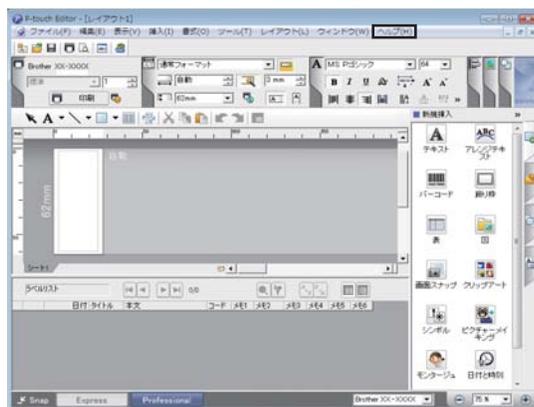
### ■ Express モードまたは Professional モードからの起動：

[ヘルプ] メニューをクリックして、[P-touch Editor ヘルプ] を選択します。

#### Express モード

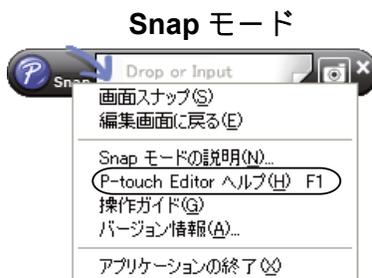


#### Professional モード



### ■ Snap モードからの起動：

Snap モードのパレット上で、マウスポインターが十字矢印（移動ポインター）に変わる位置に合わせて、右クリックして、**[P-touch Editor ヘルプ]** を選択します。



#### メモ

[F1] キーを押しても、P-touch Editor ヘルプを開くことができます。

## P-touch Editor ヘルプを印刷する

P-touch Editor ヘルプは、あとで参照するために印刷することができます。

- 1 [目次] タブで、印刷したい項目を選択します。
- 2 ツールバー上の [印刷] をクリックします。
- 3 印刷する項目の範囲を選択して、[OK] をクリックします。



- 4 使用するプリンターを選択して、[印刷] をクリックします。



#### メモ

A4 など、一般的な用紙サイズをサポートしている通常のプリンターを選択してください。

## 他のアプリケーションから直接印刷する

本機では、プリンタードライバーをインストールすることにより、ほとんどの Windows® アプリケーションから直接印刷することができます。



本機用の紙サイズが他の通常プリンターとは異なるため、アプリケーションソフトウェアで適正ラベルサイズが設定可能でない限り、ドライバーやアプリケーションソフトウェアをインストールしても印刷できない場合があります。

### プリンタードライバーを設定する

下記の説明では、Windows Vista® の画面を使用しています。お使いの OS によって、画面が異なる場合があります。下記のステップでは、XX-XXXX の「XX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。

#### 1 Windows® XP

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。

#### Windows Vista®

 - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] を選択します。

#### Windows® 7

 - [デバイスとプリンター] を選択します。

#### Windows® 8

[アプリ] 画面で [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] を選択します。



#### メモ

詳細については、Windows® ヘルプをご覧ください。

## 2 Windows® XP

「Brother XX-XXXX」を選択して、[ファイル] - [印刷設定] をクリックします。  
 [Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

## Windows Vista®

「Brother XX-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択] をクリックします。  
 [Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。



## Windows® 7/Windows® 8

「Brother XX-XXXX」を選択して、右クリックメニューから [印刷設定] をクリックします。  
 [Brother XX-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

## 3 各項目を選択して [OK] をクリックします。

### ■ [基本設定] タブ

「用紙サイズ」などを設定できます。

使用する用紙が [用紙サイズ] リストにないときは、用紙サイズを追加できます。詳しくは、「用紙サイズを追加する」(3 ページ) をご覧ください。用紙を追加したあと、[用紙サイズ] から用紙サイズを選択します。



画面は機種によって異なります。

## ■ [拡張設定] タブ

「ハーフトーン」、「明るさ」、「コントラスト」などを設定できます。

長尺紙テープを定型サイズで使用するには、[設定] をクリックして表示されるダイアログボックスで必要な設定をしてください。

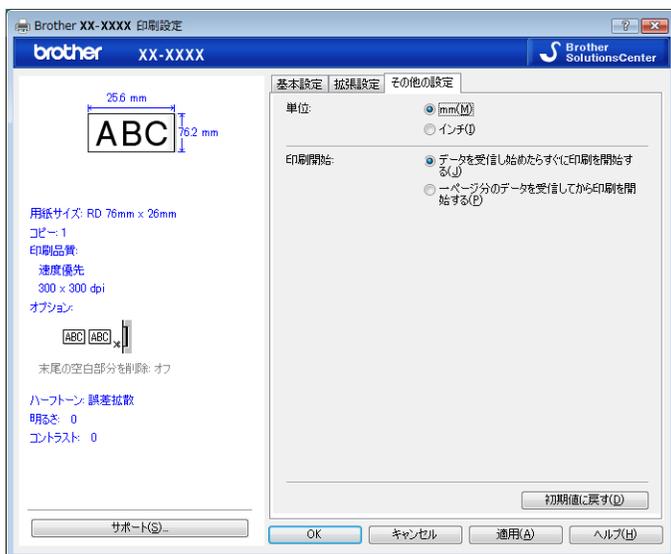


## メモ

[分散印刷を適用する] について詳しくは、「ラベルを複数のプリンターで分散印刷する」(85 ページ) をご覧ください。

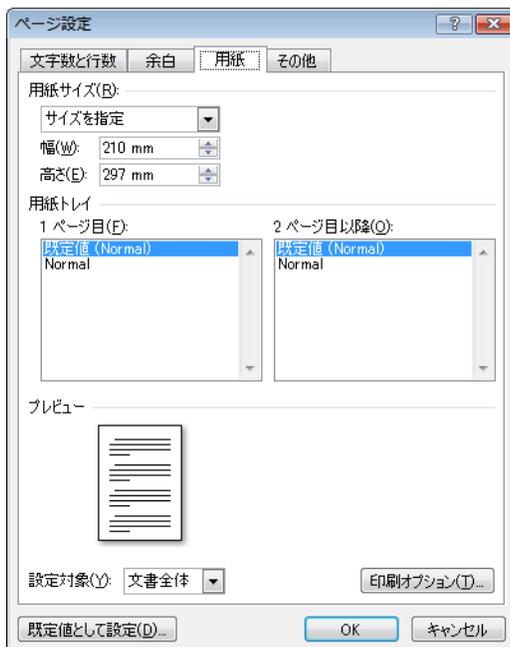
## ■ [その他の設定] タブ

「単位」、「印刷開始」(TD-4000/4100N のみ)などを設定できます。





- 5 [用紙] タブをクリックして、印刷したい用紙サイズを選択します。



「用紙サイズを追加する」(3 ページ) で追加した用紙サイズも選択できます。さらに、[余白] タブでページ余白も設定してください。

- 6 [OK] をクリックします。  
選択した用紙サイズに合わせて、Microsoft® Word のウィンドウサイズが調整されます。必要に応じて文書編集を行ってください。
- 7 [OK] をクリックします。  
指定されたラベルが印刷されます。

## アドイン機能を使用して他のアプリケーションでラベルを作成する

ソフトウェアのインストール時にアドイン機能を選択すると、Microsoft® Word、Excel®、および Outlook® ツールバーに P-touch アイコンが自動的に追加されます（Microsoft® Word、Excel®、Outlook® がコンピューター上にインストールされている場合のみ）。アドイン機能は、Windows® 専用です。

各アプリケーション内で、印刷したいテキストを選択して P-touch アイコンをクリックすると、ラベルの作成や印刷が短時間で簡単に行なえます。

設定によっては、アドイン機能を使用してダウンロードされた文字列がラベルリストに登録されます。ラベルリストは、P-touch Editor 専用のデータベースです。ラベルリストを表示するには、[ファイル] - [データベース] - [ラベルリスト] をクリックします。



### メモ

アドイン機能は、以下のアプリケーションに対応しています。

Microsoft® Word 2003/2007/2010、Microsoft® Excel® 2003/2007/2010、および Microsoft® Outlook® 2003/2007/2010

詳しい内容やインストールについては、**P-touch Editor ヘルプ**を参照してください。

## アドイン機能の登録と解除

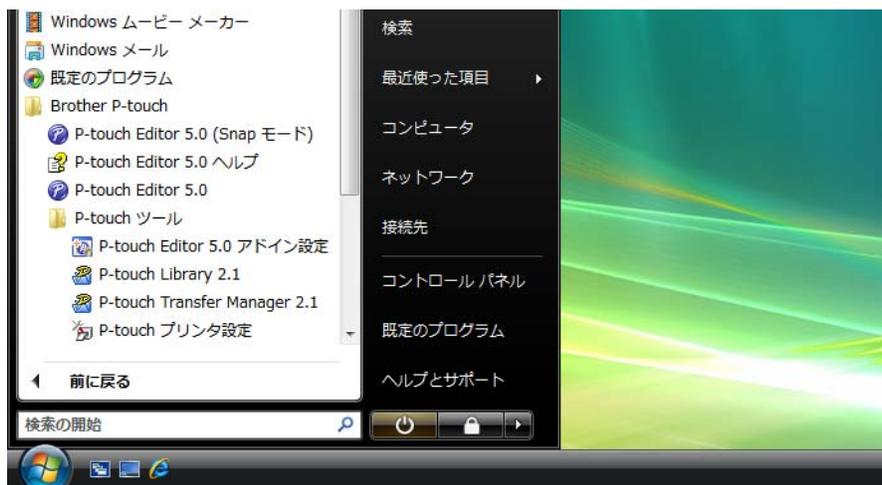


### メモ

プログラムを実行する前に、Word、Excel®、および Outlook® プログラムを閉じてください。

下記の説明では、Windows Vista® の画面を使用しています。

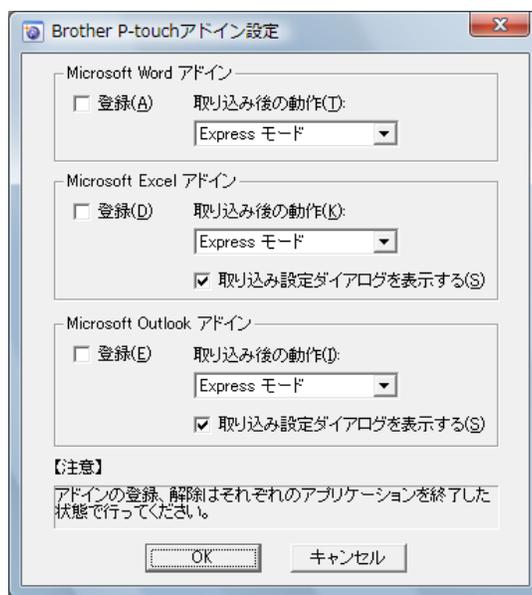
- 1 **Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7**  
スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Editor 5.0 アドイン設定] をクリックします。  
[Brother P-touch アドイン設定] ダイアログボックスが表示されます。



## Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Editor 5.0 アドイン設定] をクリックします。  
[Brother P-touch アドイン設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 P-touch Editor アドイン機能ボタンをインストールしたいアプリケーションのチェックボックスをクリックします。



設定後、各アプリケーションのツールバーに表示された P-touch Editor ボタンをクリックすると P-touch Editor を起動できます。起動時のモード種類や動作を下記から選択します。

- Express モード：Express モードを開始します。
- Professional モード：Professional モードを開始します。
- 直接印刷：ラベルを印刷します。

## Microsoft® Word

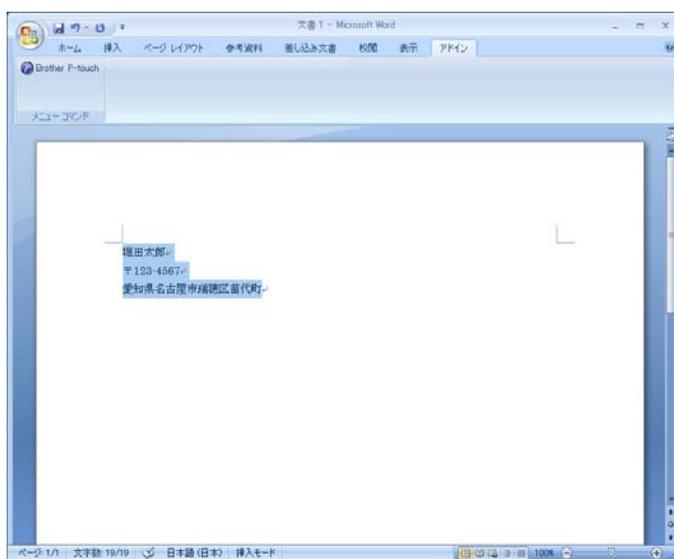
アドイン機能を使用すると、Microsoft® Word 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。

### メモ

Microsoft® Outlook® の実行中に Microsoft® Word を標準エディターとして選択すると、Microsoft® Word 内のアドイン機能は使用できなくなります。Microsoft® Outlook® を終了して、Microsoft® Word を再起動してください。

## Microsoft® Word を使用してラベルを作成する

- 1 Microsoft® Word 文書を開き、ラベル内に含めたいテキストをワード文書から選択します。



- 2 Microsoft® Word リボン / 標準ツールバー上で、 をクリックします。

### メモ

テキストをラベルリストに自動的に追加する方法については、次の「データベースウィンドウ内に表示されたラベルリストに Microsoft® Word テキストを追加する方法」を参照してください。

データベースウィンドウ内に表示されたラベルリストに **Microsoft® Word** テキストを追加する方法

初めて使用する場合は、「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次回のテキスト登録以降毎回、次の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として次の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
郵便番号として検出された文字列	コードフィールド

## P-touch Editor 画面のデータベースウィンドウ内に保存されるラベルリストデータの例

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/>	1	▶ 2008/03/06	堀田太郎	堀田太郎 〒460-1111 名古屋市瑞穂区苗代町							

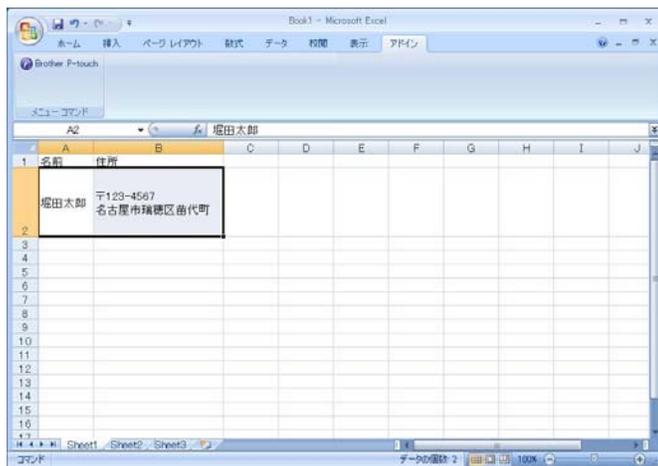
「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした場合でも、[ツール] - [オプション] を選択し、[ラベルリスト] タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックすると、いつでも設定できます。

## Microsoft® Excel®

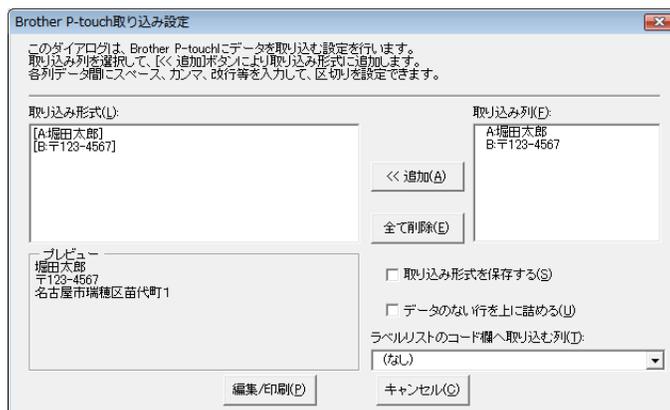
アドイン機能を使用すると、Microsoft® Excel® 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。

### Microsoft® Excel® を使用してラベルを作成する

- 1 Microsoft® Excel® のワークシートを開いて、Excel のスプレッドシートからラベル内に含めたいテキストのセルを選択します。



- 2 Microsoft® Excel® リボン / 標準ツールバー上で、 をクリックします。**[Brother P-touch 取り込み設定]** ダイアログボックスが表示されます。
- 3 **[取り込み形式]** で、セル内の行送りを調整して **[編集 / 印刷]** をクリックします。



### メモ

**[取り込み形式]** では、テキストの表示 / 印刷方法を変更できます。**[取り込み列]** ボックス内にリストされている項目を選択して **[追加]** をクリックすると、新規フィールドが **[取り込み形式]** ボックスに追加されます。

セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を入力し、ラベルに印刷することができます。また、フィールドを反転表示させて、キーボード上の **Delete** キーを押すと、フィールドを画面内から削除できます。

 メモ

- テキストを自動的にラベルリストに追加する方法に詳しくは、「Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法」(35 ページ) をご覧ください。
- ラベルリストのコードフィールド内にデータを含めたい場合は、[Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックス内の [ラベルリストのコード欄へ取り込む列] を選択してください。

## Microsoft® Excel® からラベルリストにテキストを追加する方法

 メモ

初めて使用する場合は、「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが現れます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次のテキスト登録以降、次の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として次の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列] 内で指定されたセルの内容	コードフィールド

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/>	1	▶	2008/03/07	堀田太郎	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 1						
<input type="checkbox"/>	2		2008/03/07	堀田次郎	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 2						
<input type="checkbox"/>	3		2008/03/07	堀田三郎	堀田三郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 3						

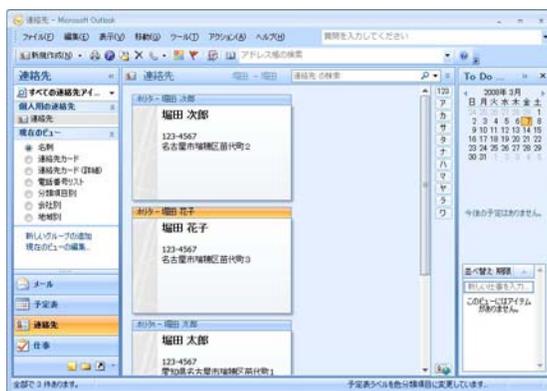
「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした場合でも、[ツール] - [オプション] を選択し、「ラベルリスト」タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックすると、いつでも設定できます。

## Microsoft® Outlook®

アドイン機能を使用すると、Microsoft® Outlook® 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。インポートできる項目は、連絡先、予定表、削除済みアイテム、下書き、受信トレイ、ジャーナル、ノート（ノートダイアログボックス内のテキストは不可）、アウトボックス、送信済みアイテム、仕事のウィンドウです。

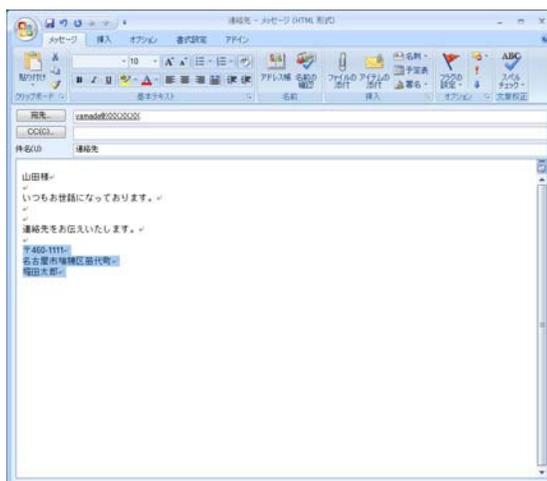
### Microsoft® Outlook® 内の連絡先データを使用してラベルを作成する

- 1 Microsoft® Outlook® 連絡先を開いて、含めたい連絡先情報を反転表示させます。



#### メモ

Microsoft® Word と同様に、Microsoft® Outlook® 内には連絡先データの他にメッセージ内のテキストも含めることができます。

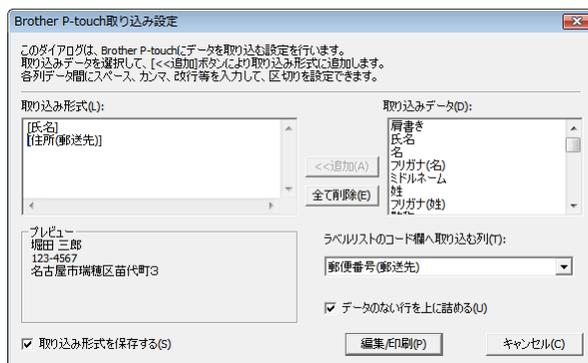


- 2 Microsoft® Outlook® リボン / 標準ツールバー上で、 をクリックします。

#### メモ

テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、「Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法」（35 ページ）をご覧ください。

- ③ [取り込み形式] では、セル内の行送りを調整して [編集 / 印刷] をクリックします。



### メモ

[取り込み形式] では、テキストの表示 / 印刷方法を変更できます。[取り込みデータ] ボックス内にリスト化されている項目を選択して [追加] をクリックすると、新規フィールドが [取り込み形式] ボックスに追加されます。

セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を入力でき、それらをラベルに印刷することができます。また、フィールドを反転表示させて、キーボード上の **Delete** キーを押すと、フィールドを画面内から削除できます。

### メモ

- テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、「Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法」(35 ページ) をご覧ください。
- ラベルリストのコードフィールドにデータを含めたい場合は、[Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックス内の [ラベルリストのコード欄へ取り込む列] を選択します。

## Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法



初めて使用する場合は、「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが現れます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次のテキスト登録以降、次の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として次の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列] 内で指定されたセルの内容	コードフィールド

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/>	1	2008/03/07	堀田太郎	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町1							
<input type="checkbox"/>	2	2008/03/07	堀田次郎	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町2							
<input type="checkbox"/>	3	2008/03/07	堀田花子	堀田花子 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町3							

「データをラベルリストに登録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした場合でも、[ツール] - [オプション] を選択し、「ラベルリスト」タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックすると、いつでも設定できます。

# P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法

## P-touch Transfer Manager

このアプリケーションを使用すると、プリンターの本体にテンプレートやその他のデータを転送したり、プリンター本体に転送されたデータのバックアップを行うことができます。

P-touch Transfer Manager でプリンターにデータを転送した後、P-touch Template コマンドを使用して、パソコン以外の携帯端末からプリンターにテキストデータを送り、テンプレートに挿入したり、印刷をします。

P-touch Template コマンドの詳細については、ブラザーソリューションセンターの製品マニュアルサイトから「P-touch Template コマンドリファレンス」をダウンロードしてご覧ください。

<http://solutions.brother.co.jp/>

本機能は、プログラミングを理解された開発者向けの情報として公開しています。

転送機能は P-touch Template を使用する必要があります。P-touch Template について詳しくは、「P-touch Template を用いてラベル印刷する」(61 ページ) をご覧ください。

TD-2130N/2130NSA/4100N は、ネットワーク経由でもラベルテンプレートデータを転送できます。

ネットワークを介してテンプレートを転送する場合、TD-4100N は BRAdmin Professional を使用する必要があります。TD-2130N/2130NSA は、P-touch Transfer Manager または、BRAdmin Professional を使用します。

BRAdmin Professional は、ブラザーソリューションセンターからダウンロードしてください。

## P-touch Library

このアプリケーションを使用すると、パソコン上の P-touch Template やその他のデータを管理することができます。また、テンプレートを印刷することができます。

ネットワークを介してテンプレートを転送する場合、TD-4100N は BRAdmin Professional を使用する必要があります。TD-2130N/2130NSA は、P-touch Transfer Manager または、BRAdmin Professional を使用します。

BRAdmin Professional は、ブラザーソリューションセンターからダウンロードしてください。

## P-touch Transfer Manager を使用する

P-touch Transfer Manager を使用するには、P-touch Editor で作成したラベルレイアウトをあらかじめ P-touch Transfer Manager に転送しておきます。

### ラベルレイアウトを P-touch Transfer Manager に転送する

- 1 配布するラベルレイアウトを P-touch Editor で開きます。
- 2 [ファイル] - [テンプレートの転送] - [転送] をクリックします。

## P-touch Transfer Manager を起動する

---

### Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7

スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.1] をクリックします。

### Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Transfer Manager 2.1] をクリックします。

P-touch Transfer Manager が起動し、メインウィンドウが表示されます。



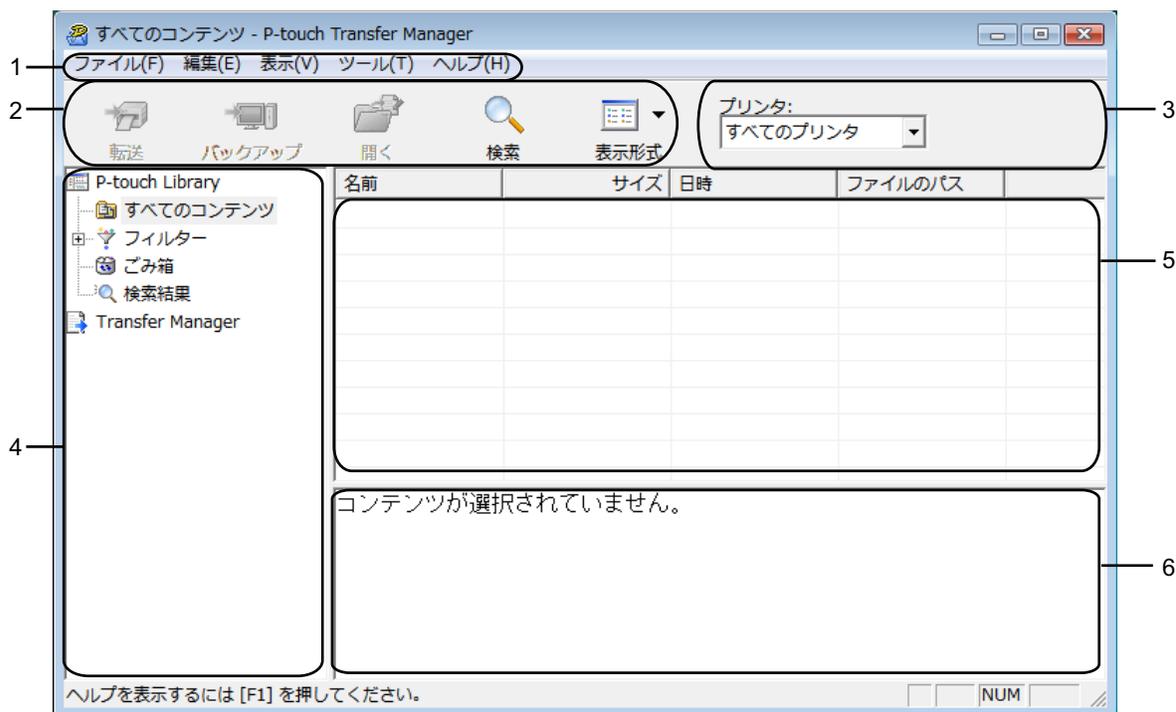
#### メモ

P-touch Editor から、P-touch Transfer Manager を起動できます。

[ファイル] - [テンプレートの転送] をクリックします。

---

## メインウィンドウ



### 1 メニューバー

すべてのコマンドが、機能ごとに各メニュー（[ファイル]、[編集]、[表示]、[ツール]、[ヘルプ] など）に割り当てられています。

### 2 ツールバー

頻繁に使用されるコマンドのアイコンがあります。

### 3 プリンター機種選択メニュー

データの送信先のプリンター機種を選択します。プリンターが選択されると、選択されたプリンターに送信可能なデータのみがテンプレートリスト内に表示されます。

### 4 フォルダーリスト

フォルダーとプリンターの一覧を表示します。フォルダーを選択すると、選択されたフォルダー内のテンプレートがテンプレートリスト内に表示されます。

### 5 テンプレートリスト

選択されたフォルダー内のデータが一覧表示されます。

### 6 プレビュー

テンプレートリスト内のテンプレートがプレビュー表示されます。

## ツールバーアイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
	転送 (P-touch Transfer Manager 専用)	パソコン上のテンプレートやその他のデータをプリンターに転送します (TD-2130N/2130NSA は、ネットワーク接続でも転送できます)。
	バックアップ (P-touch Transfer Manager 専用)	プリンターに保存されているテンプレートやその他のデータをパソコンに保存します (TD-2130N/2130NSA は、ネットワーク接続でも転送できます)。
	開く	選択したテンプレートを開きます。
	印刷 (P-touch Library 専用)	選択されたラベルテンプレートをプリンターで印刷します。
	検索	P-touch Library に登録されたテンプレートやその他のデータを検索します。
	スタイル表示	ファイル表示のスタイルを変更します。

## USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートやその他のデータを転送する

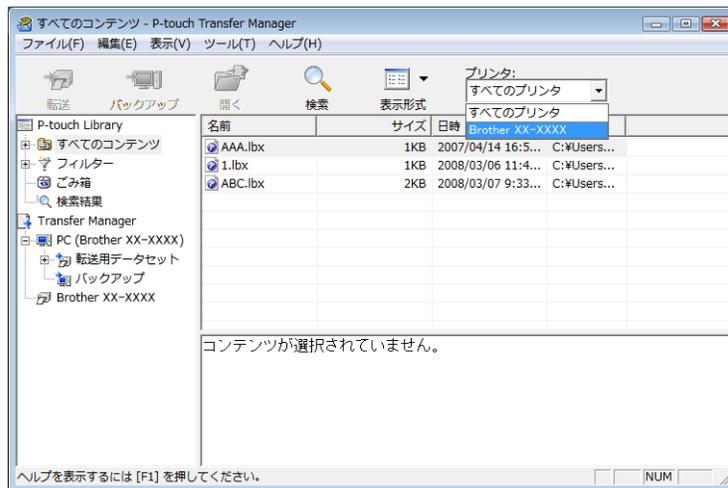
テンプレートをパソコンからプリンターに転送するには、以下の操作を行います。



USB ケーブル接続時にのみ有効です。

- 1 パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続してプリンターの電源を入れます。プリンターの機種名が、フォルダーリスト内に表示されます。フォルダーリスト内のプリンターを選択すると、そのプリンターに保存されているテンプレートやその他のデータが表示されます。

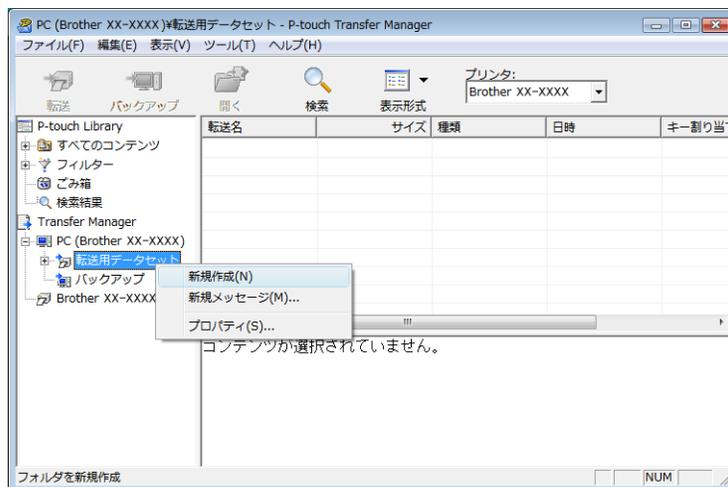
2 データ転送先のプリンターを選択します。



メモ

データを転送する前に、パソコンとプリンターの USB 接続／ネットワーク接続が正しく行なわれ、プリンターの電源が入っていることを確認してください。

3 [転送用データセット] を右クリックし、[新規作成] を選択して新しいフォルダーを作成します。



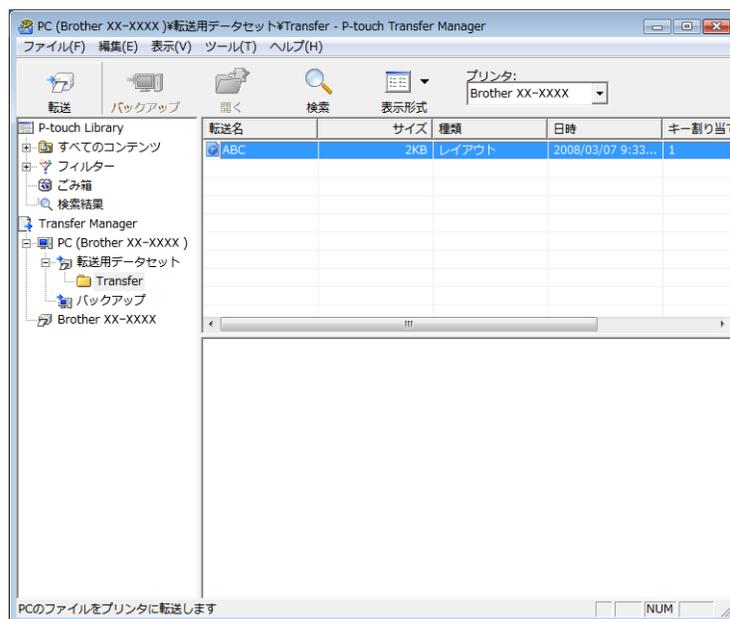
この例では [Transfer] フォルダを作成します。

4 転送したいテンプレートなどのデータを、作成したフォルダーにドラッグします。

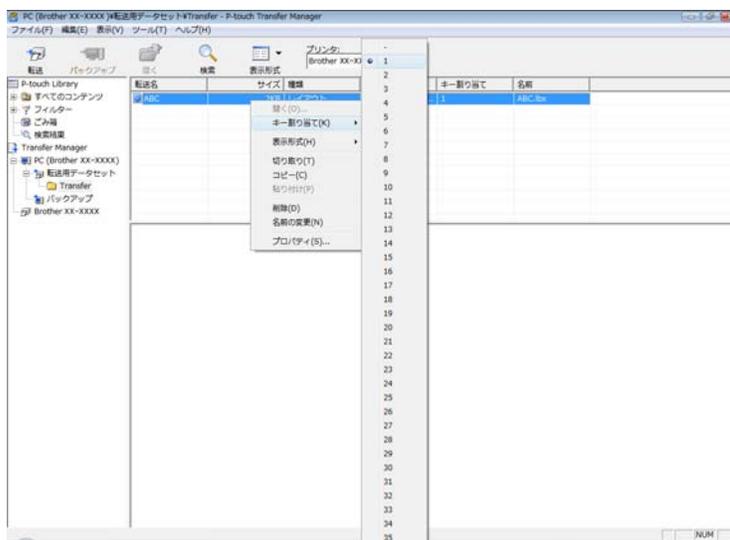
[転送用データセット] フォルダの中、[すべてのコンテンツ] または、[フィルター] の下位フォルダ（[レイアウト] など）を選択すると、フォルダ内にあるテンプレートなどのデータが表示されます。

複数のテンプレートなどを転送する場合は、作成したフォルダーにすべての転送データを移動してください。

作成したフォルダー内にファイルを移動すると、各ファイルに、キー割り当て番号が割り当てられます。



- 5 キー割り当て番号を変更する場合は、ファイルを右クリックし、[キー割り当て] を選択して、キー割り当て番号を選択します。



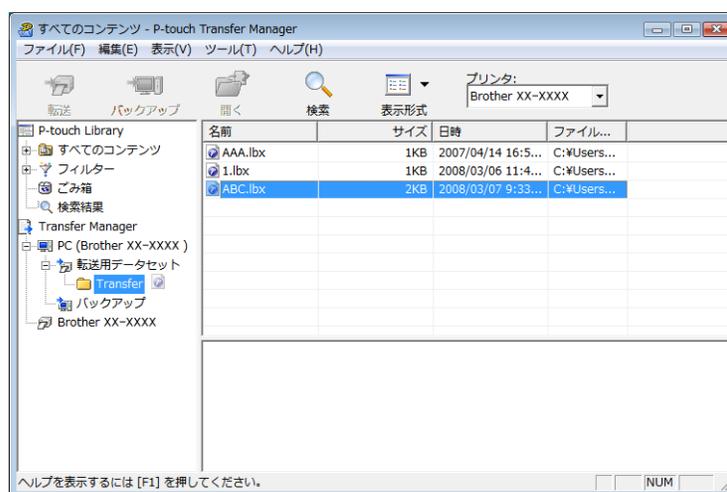
**メモ**

- プリンターに転送するすべてのデータに、キー割り当て番号が割り当てられます。
- 転送するテンプレートなどのキー割り当て番号が、すでにプリンターに保存されている別テンプレートの番号と同じ場合は、古いテンプレートが、新しいテンプレートによって上書きされます。

プリンターに転送済みのデータに使用されているキー割り当て番号は、データをバックアップすると確認できます。詳しくは「プリンター内のテンプレートやその他のデータをバックアップする」(45 ページ) をご覧ください。

- メモリがいっぱいの場合は、プリンターに保存されているテンプレートを 1～2 ファイル削除してください。詳しくは、「プリンター内のテンプレートやその他のデータをバックアップする」(45 ページ)をご覧ください。

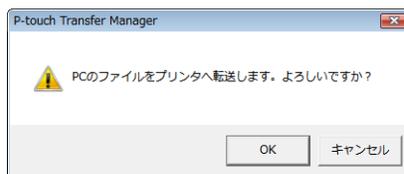
- 転送するテンプレートなどのデータ名を変更するには、該当のデータをクリックして新しい名前を入力します。プリンターの機種によっては、データ名として使用可能な文字数に制限がある場合があります。
- 転送したいデータを含むフォルダーを選択し、[転送] をクリックします。確認メッセージが表示されます。



### メモ

- 個別のファイルを、フォルダーにまとめずにプリンターに転送することもできます。転送したいファイルを選択し、[転送] をクリックします。
- 複数のファイルやフォルダーを選択し、一回の操作で転送することもできます。

- [OK] をクリックします。



選択されたテンプレート、フォルダーやその他のデータが、プリンターに転送されます。

## ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する (TD-2130N/2130NSA/4100N のみ)

ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送するには、BRAdmin Professional が必要です。BRAdmin Professional は、ブラザーソリューションセンターからダウンロードできます。  
<http://solutions.brother.co.jp/>

TD-2130N/2130NSA では、P-touch Transfer Manager を使用してもネットワーク経由でテンプレートを転送することができます。この場合は、プリンターとパソコンをネットワーク接続した状態で、「USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートやその他のデータを転送する」(39 ページ) と同様に P-touch Transfer Manager を使用してテンプレートをプリンターに転送してください。

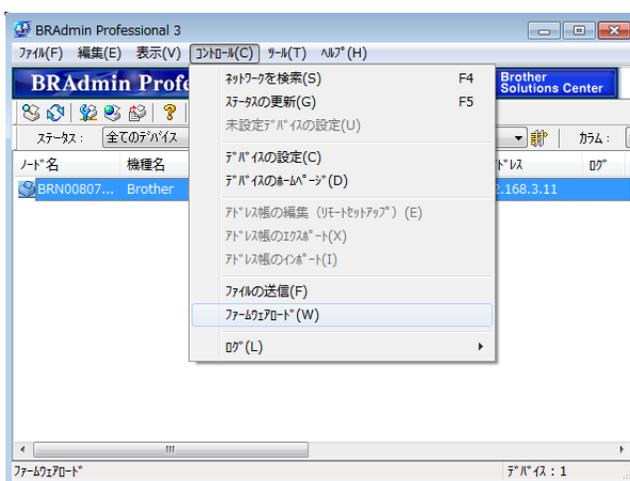
以下の画面内のプリンター名は、ご購入のプリンター名と異なる場合があります。  
画面は、モデルにより異なります。

5



テンプレートの転送中は電源を切らないでください。

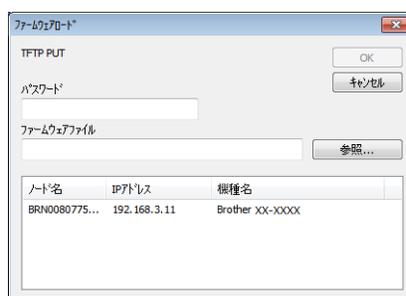
- 1 P-touch Editor 5.0 で転送したいテンプレートを作成したら、[ファイル] - [テンプレートの転送] メニューを選択して登録してください。
- 2  をクリックして、登録したテンプレートを .blf フォーマットで保存します。
- 3 BRAdmin Professional を起動します。  
プリンターを選択して、[コントロール] メニューの [ファームウェアロード] を選択します。



- 4 BRAdmin を選択します。  
[TFTP PUT] を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



- 5 手順 ② で保存した .blf フォーマットのファイルを選択して、プリンターにロードします。



#### メモ

TD-4100N では、初期設定でパスワードは「access」となっています。

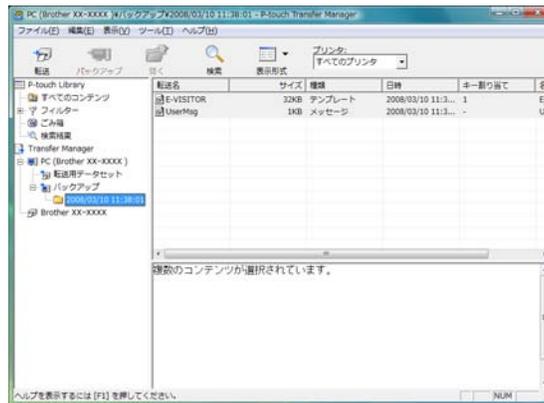
## プリンター内のテンプレートやその他のデータをバックアップする

プリンターに保存したテンプレートやその他のデータをパソコンに保存するには、以下の操作を行います。

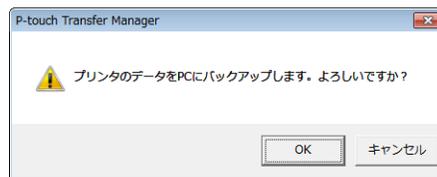


- TD-4000/4100N に関して、パソコンとプリンターが USB ケーブルで接続されている場合にのみ有効です。
- バックアップしたテンプレートなどのデータは、パソコン上では編集できません。
- 一部のプリンターの仕様では、オリジナルデータのバックアップ元と異なるモデルのプリンターにバックアップデータを再転送できない場合があります。

- 1 パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続してプリンターの電源を入れます。プリンターの機種名が、フォルダーリスト内に表示されます。フォルダーリスト内のプリンターを選択すると、そのプリンターに保存されているテンプレートやその他のデータが表示されます。
- 2 バックアップ元のプリンターを選択した後、[バックアップ] をクリックします。確認メッセージが表示されます。



- 3 [OK] をクリックします。フォルダーリスト内のプリンターのフォルダーの下に、新しいフォルダーが作成されます。バックアップの日時がフォルダー名になります。プリンターのテンプレートなどのデータが、すべて新しいフォルダーに転送され、パソコンに保存されます。



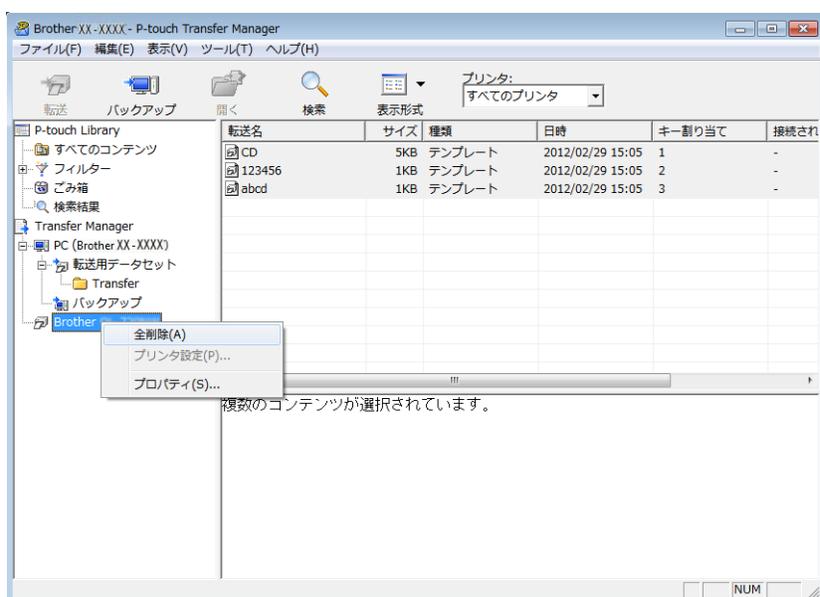
## プリンター内のすべてのデータを削除する

プリンターに保存されたすべてのテンプレートやその他のデータを削除するには、以下の操作を行います。



TD-4000/4100N に関して、パソコンとプリンターが USB ケーブルで接続されている場合にのみ有効です。

- 1 パソコンとプリンターを接続してプリンターの電源を入れます。  
プリンターの機種名が、フォルダーリスト内に表示されます。
- 2 プリンターを選択して右クリックし、**[全削除]** を選択します。



確認メッセージが表示されます。



- 3 **[OK]** をクリックします。  
プリンター内のテンプレートなどのデータがすべて削除されます。

## P-touch Library を使用する

### P-touch Library を起動する

#### Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7

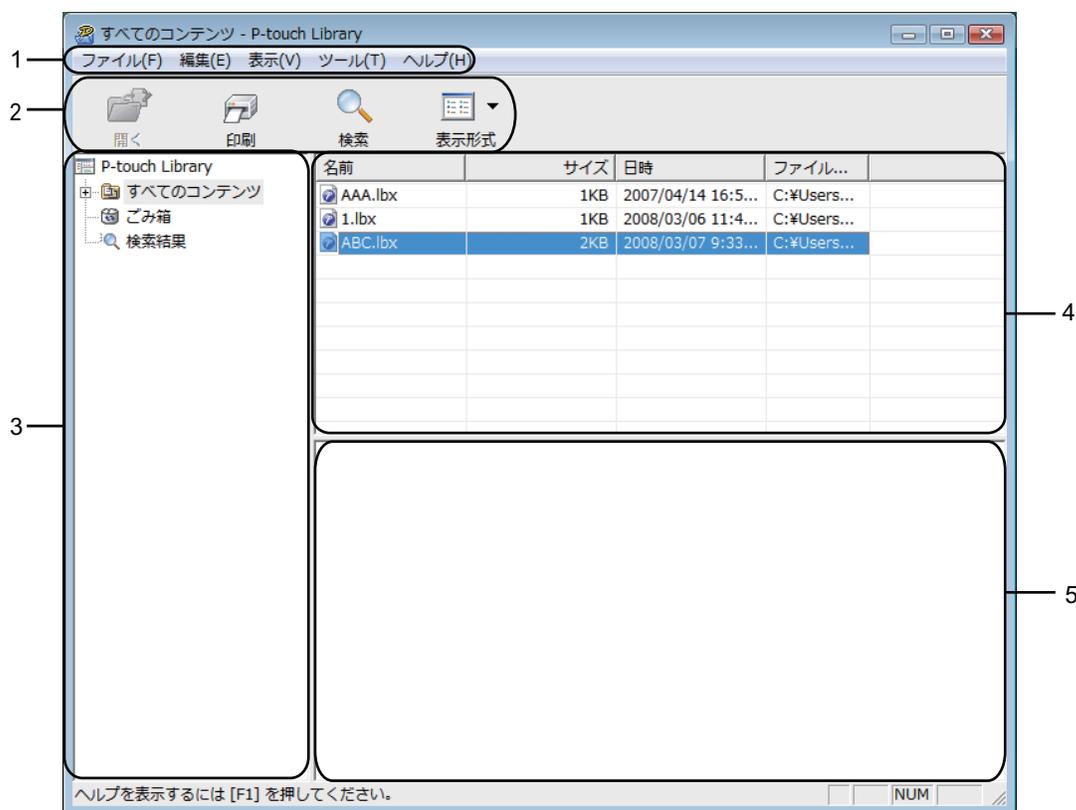
スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Library 2.1] をクリックします。

#### Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Library 2.1] をクリックします。

P-touch Library が起動し、メインウィンドウが表示されます。

#### メインウィンドウ



#### 1 メニューバー

すべてのコマンドが、機能ごとに各メニュー（[ファイル]、[編集]、[表示]、[ツール]、[ヘルプ] など）に割り当てられています。

#### 2 ツールバー

頻繁に使用されるコマンドのアイコンがあります。

### 3 フォルダーリスト

フォルダーの一覧を表示します。フォルダーを選択すると、選択されたフォルダー内のテンプレートがテンプレートリスト内に表示されます。

### 4 テンプレートリスト

選択されたフォルダー内のデータが一覧表示されます。

### 5 プレビュー

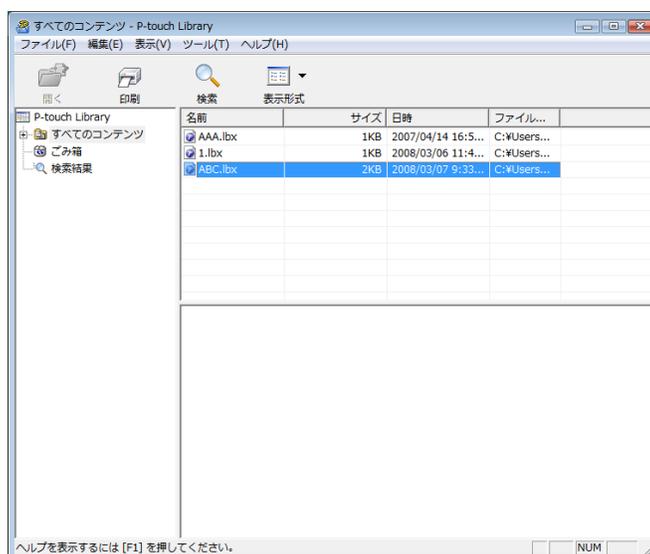
テンプレートリスト内の選択されたテンプレートなどのデータが、プレビュー表示されます。

### ツールバーアイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
	開く	選択したテンプレートを開きます。
	印刷	選択したテンプレートを印刷します。
	検索 (P-touch Library 専用)	P-touch Library に登録されたテンプレートやその他のデータを検索します。
	スタイル表示	ファイル表示のスタイルを変更します。

## テンプレートを開いて編集する

編集したいテンプレートを選択し、[開く] をクリックします。



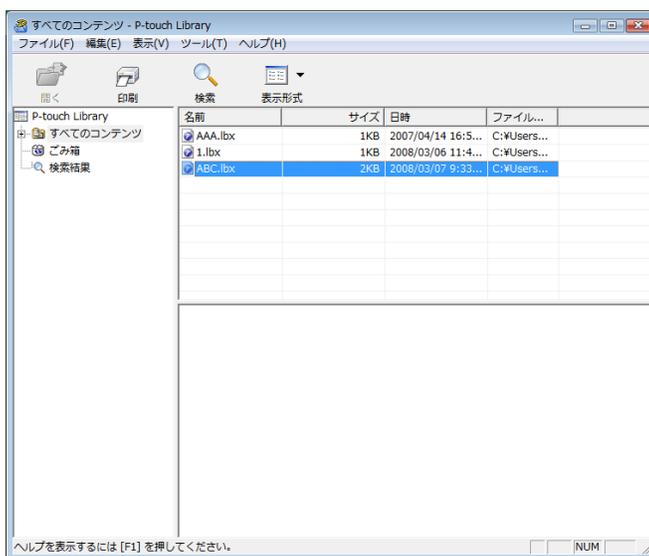
そのテンプレートに関連するアプリケーションが開いて、テンプレートの編集が可能になります。

## メモ

開くアプリケーションは、選択したファイルの種類によって変わります。例えば、P-touch Template を選択した場合は、P-touch Editor が開きます。

## テンプレートを印刷する

印刷したいテンプレートを選択し、[印刷] をクリックします。

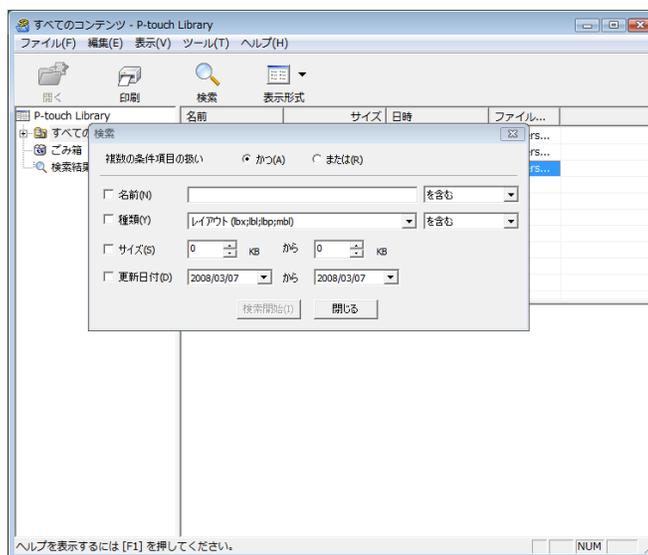


接続されたプリンターでテンプレートが印刷されます。

## テンプレートやその他のデータを検索する

P-touch Library に登録されたテンプレートやその他のデータを検索することができます。

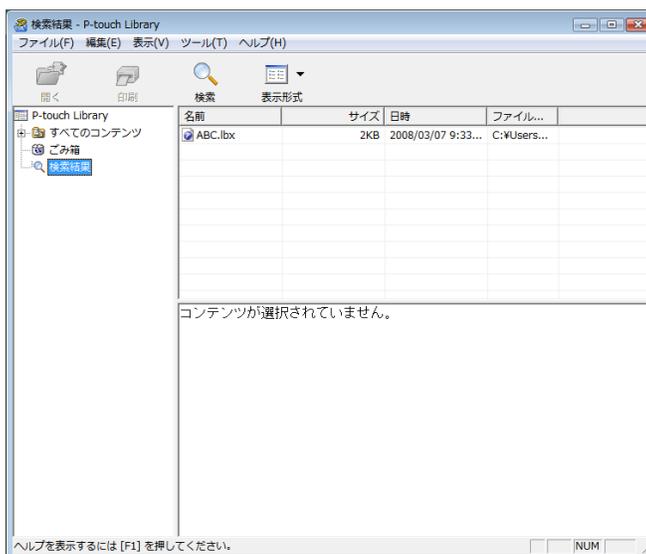
- 1 **[検索]** をクリックします。  
**[検索]** ダイアログボックスが表示されます。



- 2 検索項目を設定します。  
 設定可能な検索項目は、以下の通りです。

設定	詳細
複数の条件項目の扱い	複数の検索項目の組合せ方法が設定されます。[かつ] を選ぶと、すべての条件を満たすファイルが検索されます。[または] を選ぶと、条件のいずれか1つを満たすファイルが検索されます。
名前	ファイル名でテンプレートやその他のデータを検索します。
種類	ファイルの種類でテンプレートやその他のデータを検索します。
サイズ	ファイルサイズでテンプレートやその他のデータを検索します。
更新日付	ファイルの更新日付でテンプレートやその他のデータを検索します。

- 3 [検索開始] をクリックします。  
検索が開始されます。



- 4 [検索] ダイアログボックスを閉じます。  
検索結果は、フォルダーリスト内の「検索結果」で確認できます。

#### メモ

テンプレートやその他のデータを P-touch Library に登録するには、[すべてのコンテンツ] フォルダーまたはフォルダーリストにドラッグアンドドロップします。テンプレートを自動的に P-touch Library に登録する場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 P-touch Editor メニューから [ツール] - [オプション] を選択します。
- 2 [オプション] ダイアログボックスの [全般] タブで、[登録条件の設定] をクリックします。
- 3 P-touch Editor で作成したテンプレートを登録するタイミングを選択したら、[OK] をクリックします。

## 6

# P-touch Transfer Express でテンプレートを転送する

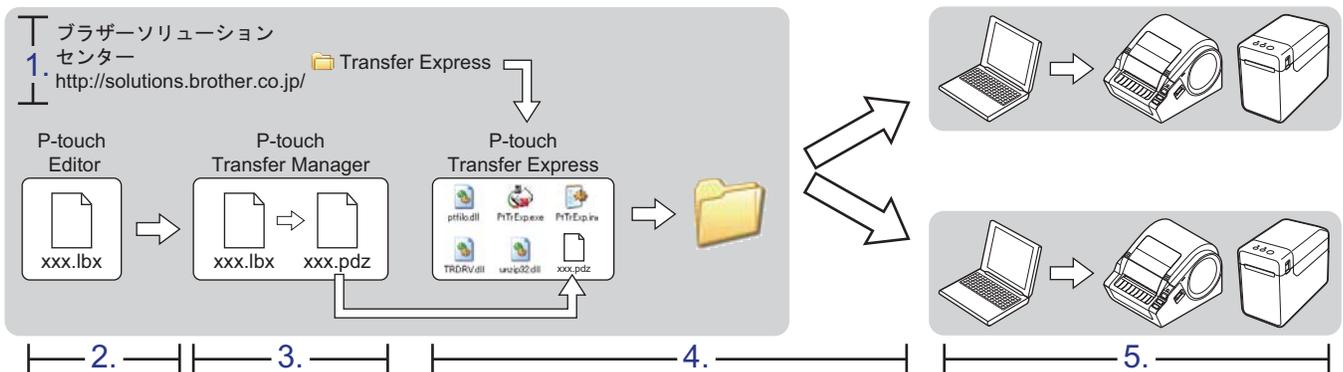
P-touch Transfer Express を使って、テンプレートをプリンターに簡単に転送することができます。管理者がテンプレートを作成し、テンプレートと P-touch Transfer Express を利用者に配布します。利用者は P-touch Transfer Express を使って、テンプレートをプリンターに転送します。1 人の管理者がラベルを作成するので、それぞれの利用者がラベルを作成する手間を省くことができます。



- テンプレートを追加で転送する場合は、P-touch Transfer Manager で [キー割り当て] に新しい番号を割り当ててください。[キー割り当て] の番号が同じテンプレートは、新しいテンプレートに上書きされます。
- USB ケーブルを接続する場合にのみ有効です。

管理者

利用者



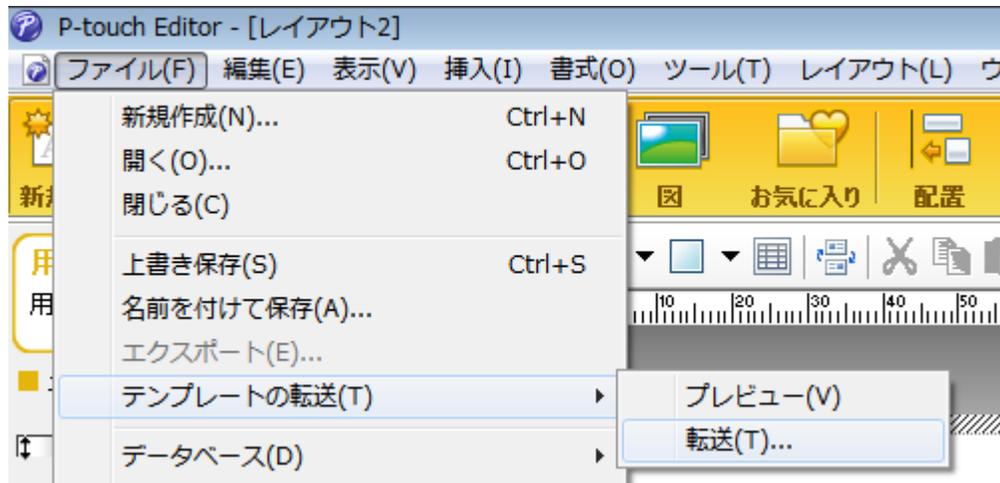
## P-touch Transfer Express を準備する

利用者は、テンプレートをプリンターに転送する P-touch Transfer Express を準備します。

- 1 最新の P-touch Transfer Express は、ブラザーソリューションセンターからダウンロードできます。  
<http://solutions.brother.co.jp/>  
 [製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] - [OS の選択] [タイプの選択: ユーティリティ]
- 2 P-touch Transfer Express をパソコンの任意の場所に保存します。

## テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送する

- 1 配布するテンプレートを P-touch Editor で開きます。
- 2 [ファイル] - [テンプレートの転送] - [転送] をクリックします。



テンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。  
P-touch Transfer Manager が自動的に起動します。

### メモ

#### • Windows® XP/Windows Vista® /Windows® 7

スタートボタン - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.1] をクリックして P-touch Transfer Manager を起動し、.lhx ファイルを P-touch Transfer Manager にドラッグしても、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。

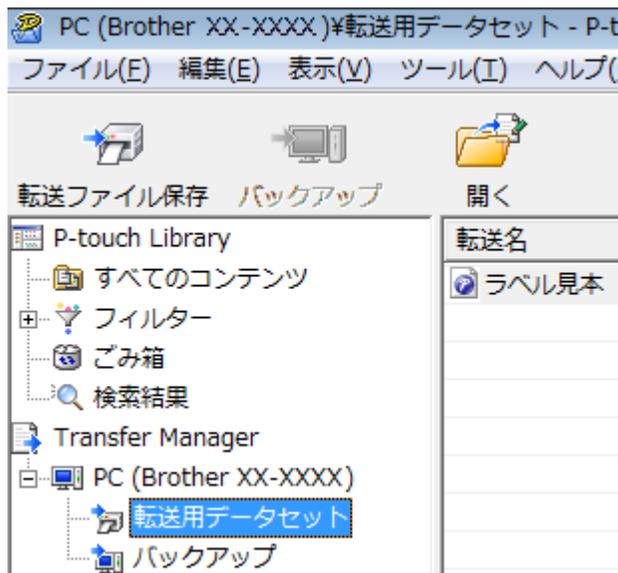
#### • Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で、[P-touch Transfer Manager 2.1] をクリックして P-touch Transfer Manager を起動し、.lhx ファイルを P-touch Transfer Manager にドラッグしても、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。

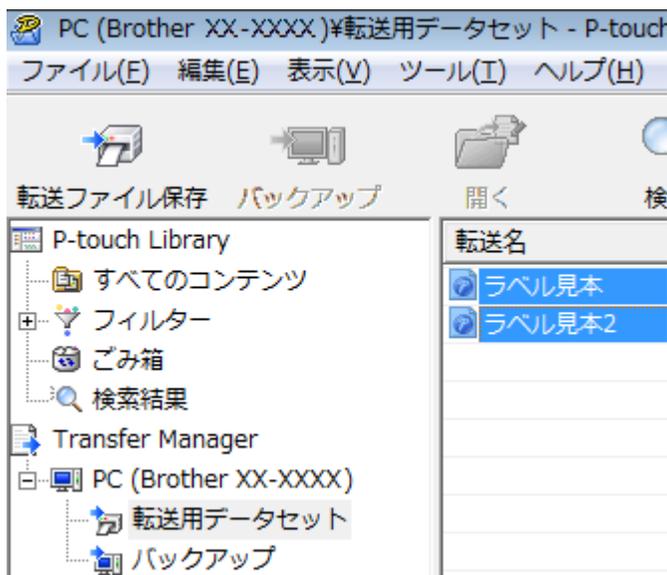
## テンプレートを Transfer Package ファイル (.pdz) として保存する

P-touch Transfer Express で使用できるファイル形式にするために、テンプレートを Transfer Package ファイル (.pdz) として保存します。

- 1 フォルダー表示の [転送用データセット] を選択します。



- 2 配布するテンプレートを選択します。



複数のテンプレートを選択できます。

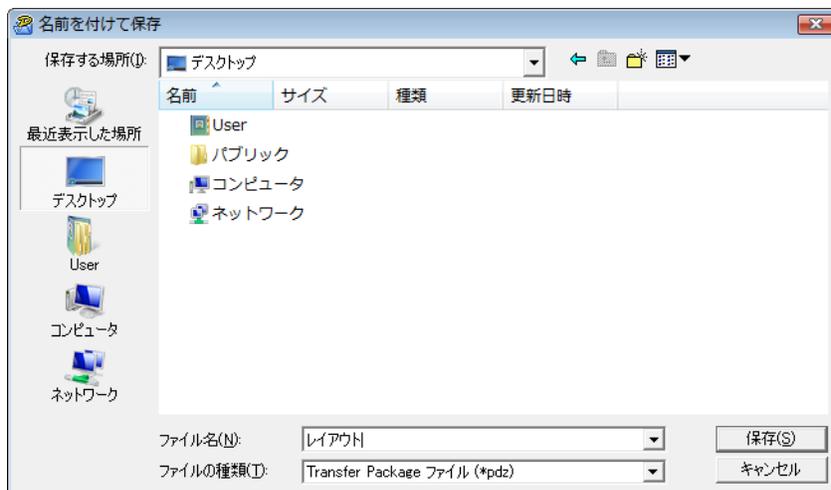
- 3 [ファイル] - [転送ファイル保存] をクリックします。



 メモ

- [転送用データセット] または作成したフォルダーを選択したまま [転送ファイル保存] をクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。
- 複数のテンプレートを、1つの Transfer Package ファイル (.pdz) にまとめることができます。

- 4 名前を入力し、[保存] をクリックします。



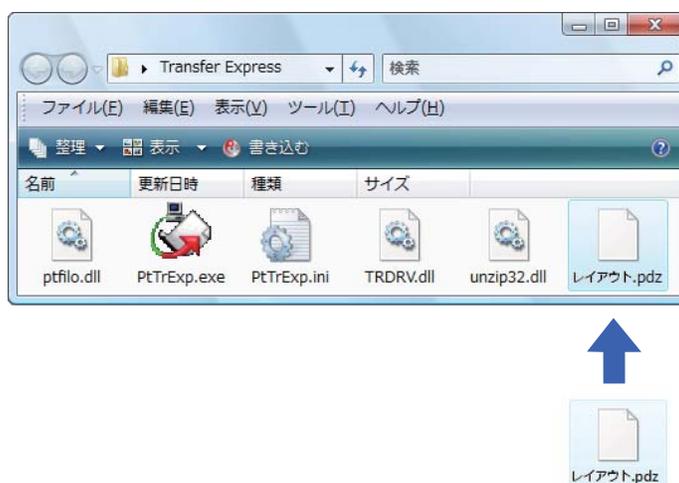
ラベルテンプレートが、Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。

## Transfer Package ファイル (.pdz) と P-touch Transfer Express を利用者に配布する

### メモ

利用者がすでに P-touch Transfer Express をダウンロードしている場合は、管理者は P-touch Transfer Express を利用者に配布する必要はありません。利用者は、受け取った Transfer Package ファイルをダウンロードしたフォルダーの中に入れてから、[PtTrExp.exe] を実行してください。

- 1 Transfer Package ファイル (.pdz) を、ダウンロードしたフォルダーに移動します。



- 2 ダウンロードしたフォルダー内のすべてのファイルを、利用者に配布します。

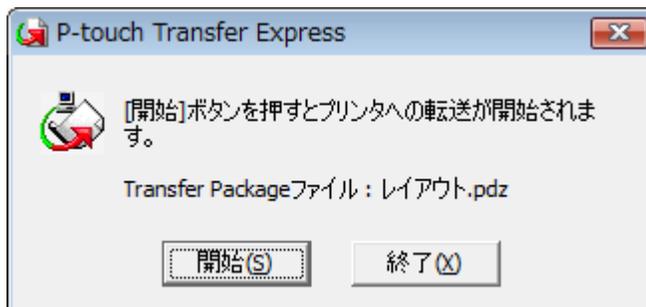
## Transfer Package ファイル (.pdz) をプリンターに転送する

利用者は、管理者から受け取った P-touch Transfer Express を使って、Transfer Package ファイル (.pdz) をプリンターに転送します。

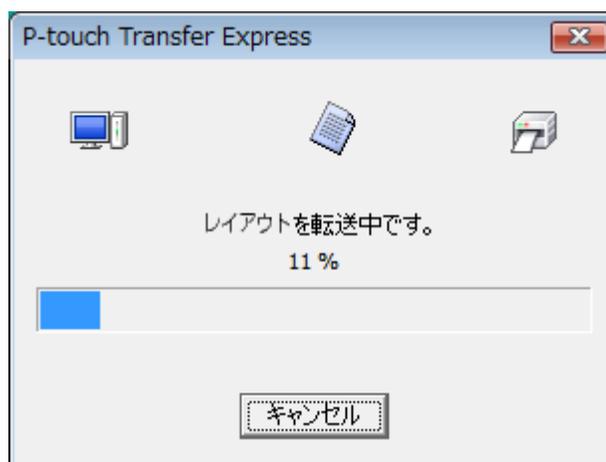


Transfer Package ファイル (.pdz) の転送中は電源を切らないでください。

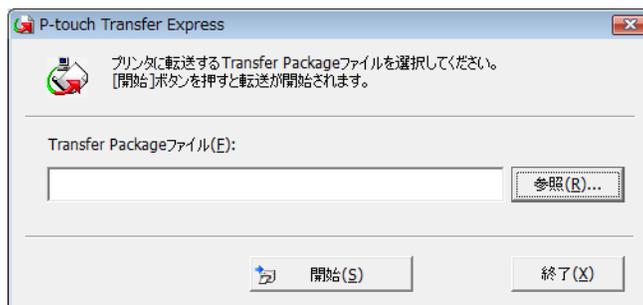
- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続します。
- 3 管理者から受け取った [PtTrExp.exe] をダブルクリックします。
- 4 [PtTrExp.exe] と同じフォルダー内に、Transfer Package ファイル (.pdz) が 1 つあるときは [開始] をクリックします。



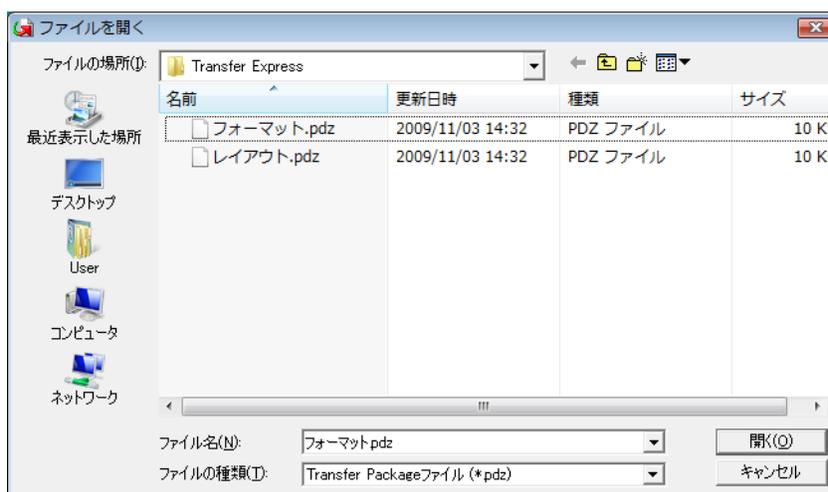
Transfer Package ファイルの転送が始まります。



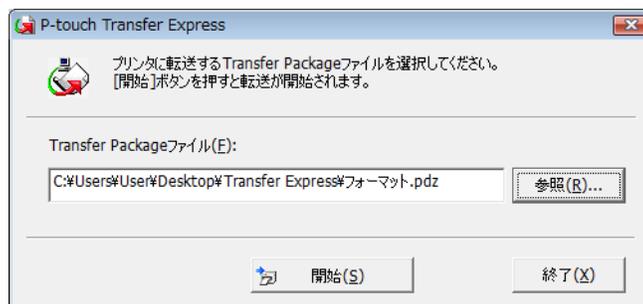
[PtTrExp.exe] と同じフォルダー内に、Transfer Package ファイル (.pdz) がない、もしくは複数あるときは、[参照] をクリックします。



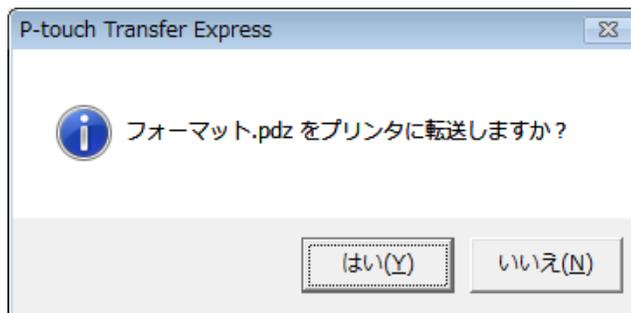
転送する Transfer Package ファイルを選択し、[開く] をクリックします。



[開始] をクリックします。



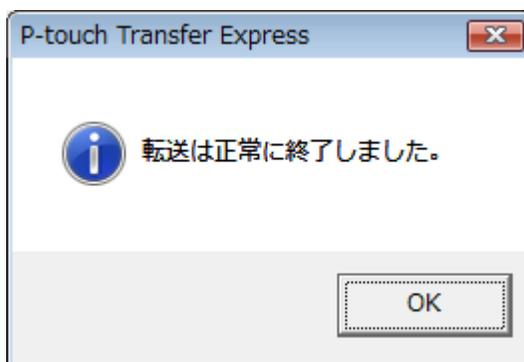
[はい] をクリックします。



Transfer Package ファイルの転送が始まります。



5 [OK] をクリックします。



Transfer Package ファイルが転送されました。

プリンターに登録されているテンプレートの一覧を印刷することができます。



一覧で印刷されるのは、99 ファイルまでです。

■ TD-2130N/2130NSA の場合

- ① 幅 58mm のレシート用紙をセットし、ロールカバーが閉じていることを確認します。
- ② 本機の電源を入れます。
- ③ 印刷ボタンを 1 秒以上長押しします。

■ TD-4000/4100N の場合

- ① 幅 50.8mm 以上の長尺紙テープをセットし、RD ロールカバーが閉じていることを確認します。
- ② 本機の電源を入れます。
- ③ フィードボタンを 1 秒以上長押しします。



メモ

TD-2130N/2130NSA では、印刷ボタンを押したときの動作を「Printer Setting Tool」で設定できます。詳しくは、CD-ROM に収録されているユーザズガイドをご覧ください。

ラベルテンプレートの一覧が印刷されます。

```
[Template List]
KEY Name           Size Date/Time      Connected Database Name
-----
 1 fruits           2314B 2012/Nov/15 14:00 fruits_datalist
-----

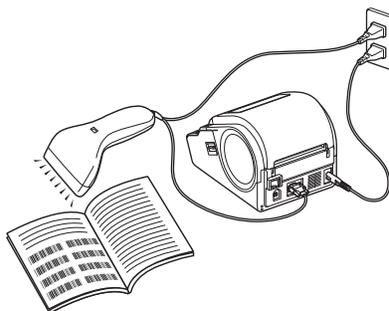
[Database List]
KEY Name           Size Date/Time
-----
 1 fruits_datalist 174B 2012/Nov/15 14:00
-----

Available memory:6288712B
```

\* ラベルは見本です。

## P-touch Template 機能

本機にバーコードリーダーを接続して、バーコードを読み取るだけでパソコンに接続しなくても、ラベルやバーコードを簡単に印刷できます。



### 基本操作

#### ■ 定型テンプレート印刷機能 (66 ページ)

使用頻度の高いラベルデータをテンプレートとして本機に登録しておくことで、バーコードを読み取るだけで、同じラベルが印刷できます。

#### ■ バーコード作成 (コピー) 印刷機能 (68 ページ)

読み取ったバーコードをあらかじめ本機に登録しておいたテンプレートのサイズや規格に合わせて印刷します。

#### ■ データベース置換印刷機能 (70 ページ)

ラベルデータのオブジェクトをデータベースに接続して、テンプレートとして本機に登録しておくことで、データベースのキーとなるバーコードを読み取ることで、テンプレートのオブジェクトをデータベースの内容に置き換えて印刷します。

### 応用操作

#### ■ ナンバリング (連番) 印刷機能 (73 ページ)

ラベルの番号、バーコードの番号を自動で1カウントアップさせながら印刷します。

## 事前準備

本機にバーコードリーダーを接続する前に、「P-touch Template 設定」ツールとバーコードリーダーの設定をしておきます。

### 「P-touch Template 設定」ツールの設定方法

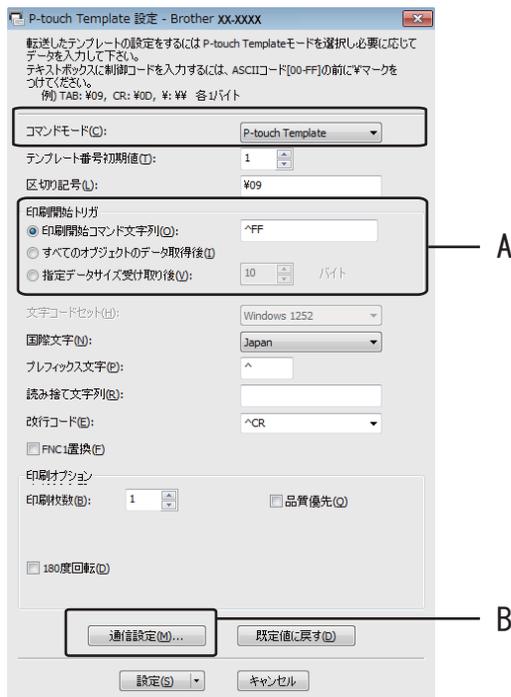
- 1 下記 URL から P-touch Template 設定ツールをダウンロードして、P-touch Template Settings.exe を起動させます。  
<http://solutions.brother.co.jp/>  
[製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] - 「OS の選択」、「タイプの選択：ユーティリティ」へ移動して、「P-touch Template 設定」ツールをダウンロードしてください。



#### メモ

TD-2130N/2130NSA では、付属の CD-ROM からインストールされる「プリンター設定ツール」にも含まれています。「プリンター設定ツール」を起動して [P-touch Template 設定] をクリックしてください。詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーズガイドをご覧ください。

- 2 各項目を設定して、[設定] をクリックします。

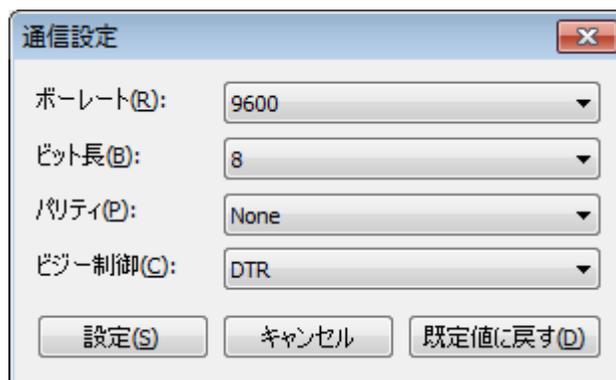


## メモ

- コマンドモードは「P-touch Template」を選択してください。
- デフォルト設定ではバーコードリーダーで「^FF」のコードを読み込んだときに印刷開始します。(Aで変更できます。) [指定データサイズ受け取り後] をチェックしてバイト数を指定すると指定バイト数のバーコードを読み取り後、自動で印刷させることもできます。設定後に一度でもパソコンから印刷をすると、上記設定がリセットされてしまいます。パソコンから印刷された場合は、再度上記設定を行ってください。

## 本機の通信設定方法 (RS-232C 接続の場合)

- 1 62 ページの「P-touch Template 設定」ツールの設定方法 ② の B をクリックします。



## メモ

RS-232C タイプでは、バーコードリーダーの通信速度設定などを本機と合わせる必要があります。本機のシリアルポートの設定値は次の通りです。

ポートレート	[300] bps から [115200] bps
ビット長	[7] bits、[8] bits
パリティ	[None]、[Odd]、[Even]
ビジー制御	[DTR]、[XON/XOFF]

- 2 必要に応じて設定を変更し、[設定] をクリックします。

## バーコードリーダーの設定

---

- バーコードリーダーは、プレフィックスとサフィックスを無しに設定、英語キーボード配列に設定してご使用ください。
- バイト文字がエンコードされているバーコードを用いる場合は、**RS-232C** 接続のバーコードリーダーを使用してください。
- バーコードリーダーにより設定できる機能が異なります。バーコードリーダーの設定方法については、バーコードリーダーの取扱説明書をご確認ください。

## バーコードリーダーの接続

本機にバーコードリーダーを接続してください。

### ■ バーコードリーダー接続インターフェイス

TD-4000/4100N は、RS-232C (D-sub 9 ピン) インターフェイスを使用します。

TD-2130N/2130NSA は、RS-232C インターフェイスまたは USB ダイレクトインターフェイスを使用します。TD-2130N/2130NSA で RS-232C インターフェイスを使用するには、オプション品のシリアルケーブル変換アダプター (PA-SCA-001) を別途ご用意いただく必要があります。

### ■ バーコードリーダー動作確認機種 (USB 接続で動作確認済み)

- OPI-3601, OPI-2201 (オプトエレクトロニクス社)
- LS2208 (モトローラ社)

### ■ バーコードリーダー選定基準

- USB ダイレクトインターフェイス利用の場合
  - ①キーボードとして認識できる HID クラスの機種
- RS-232C インターフェイス利用の場合
  - ①通信速度設定が変更可能本機のシリアルポートの設定値は次の通りです。

ポートレート	[300] bps から [115200] bps
ビット長	[7] bits、[8] bits
パリティ	[None]、[Odd]、[Even]
ビジー制御	[DTR]、[XON/XOFF]

弊社の推奨機種以外に関しても、上記基準を満たしていれば、バーコードリーダーが使用できる可能性があります。

バーコードリーダーの仕様を確認後、お客様自身で動作確認を行った上でご使用いただくことをお勧めいたします。



### メモ

- 最新の動作確認機種やよくあるご質問 (Q&A) はブラザーソリューションセンター (<http://solutions.brother.co.jp/>) をご覧ください。
- 使用したいラベルデータやテンプレートはご使用前に P-touch Transfer Manager を利用してパソコンから本機へ転送する必要があります。

P-touch Transfer Manager について詳しくは、「P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法」 (36 ページ) をご覧ください。

## 定型テンプレート印刷機能

使用頻度の高いラベルデータをテンプレートとして本機に登録しておくとし、パソコンに接続しなくてもバーコードを読み取るだけで、同じラベルが簡単に印刷できます。

<名前ラベル> 

鈴木 太郎
-------

<住所ラベル> 

〒123-XXXX 名古屋市瑞穂区苗代町 堀田 花子様
-----------------------------------



各設定に必要な読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」(89 ページ) をご覧ください。

- 1 印刷したいラベルデータを P-touch Transfer Manager を使って、「P-touch Editor 5.0 から本機に転送します。(P-touch Transfer Manager について詳しくは、「P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法」(36 ページ) をご覧ください。



ラベルのテキストオブジェクトを画像にすることができます。画像にすると文字の編集ができなくなるため、よく使うテンプレートを間違えて編集してしまうことがなく、便利です。

P-touch Editor 編集画面のテキストオブジェクトの上で右クリックして、「プロパティ」を選択します。

「拡張」タブをクリックして、「文字の編集を禁止する」にチェックを入れます。

もし、「拡張」タブが表示されない場合は、「ツール」メニューから「オプション」を選びます。「全般」タブをクリックして、「その他」の中の「オブジェクトのプロパティで拡張ページを表示」にチェックを入れると、「プロパティ」で「拡張」タブが表示されるようになります。

「文字の編集を禁止する」のチェックを外すとテキストに戻り、編集することが可能になります。

- 2 P-touch Transfer Manager の「転送用データセット」にデータを転送すると、キー割り当て番号が自動的に設定されます。



定型テンプレート印刷機能で使いたいラベルデータはキー割り当て番号が 1 から 10 になるように設定してください。

- 3 転送したいデータを含むフォルダーを選択して [転送] をクリックし、データを本機に転送します。
- 4 設定を開始するために、「P-touch テンプレートコマンド (初期設定+設定開始)」バーコードを読み取ります。  
読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」(89 ページ) をご覧ください。
- 5 「基本設定」バーコードの中から、設定したい項目のバーコードを読み取ります。

## メモ

- 複数の項目を続けて設定できます。
- 何も設定しない場合は、「P-touch Template 設定」ツールでの設定状態に従ってラベルが印刷されます。（「オートカットあり」で1枚ラベルが印刷されます。）  
「P-touch Template 設定」ツールについて詳しくは、ブラザーソリューションセンターから「P-touch テンプレートマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。  
<http://solutions.brother.co.jp/>

[製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] - 「OS の選択」、「タイプの選択：ユーティリティ」

- 印刷枚数を設定するには、「印刷枚数」バーコードを読み取ったあと、「テンキー入力」バーコードで3桁の数字を読み取ってください。数字3桁を読み取ると自動的に確定します。  
（例）数字の設定は次のように行います：7 → [0] [0] [7]、15 → [0] [1] [5]
- 枚数を変更する場合は、もう一度、「印刷枚数」バーコードを読み取ってから、3桁の数字を読み取りなおしてください。

- 6 印刷したいラベルデータのキー割り当て番号と同じ番号の「定型テンプレート番号」バーコードを読み取ります。
- 7 指定したラベルが印刷されます。

## バーコード作成（コピー）印刷機能

バーコードリーダーで読み取ったバーコードをあらかじめ本機に登録しておいたラベルテンプレートのサイズや規格に合わせて印刷します。

### メモ

- 各設定に必要な読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」（89 ページ）をご覧ください。
- バーコードリーダーで読み取るバーコードとあらかじめ本機に登録しておいたテンプレートのバーコード規格が異なる場合は、バーコードを作成して印刷できない場合があります。

- 1 印刷したいラベルデータを P-touch Transfer Manager を使って、P-touch Editor 5.0 から本機に転送します。（P-touch Transfer Manager について詳しくは、「P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法」（36 ページ）をご覧ください。



(CODE128/9 桁 /69mm × 17mm)

### メモ

バーコードテンプレートは、読み取るバーコードのサイズや桁数の最大値を想定して作成してください。テンプレートで設定された桁数を超えたバーコードは正しく印刷できない場合があります。

- 2 P-touch Transfer Manager の「転送用データセット」にデータを転送すると、キー割り当て番号が自動的に設定されます。
- 3 転送したいデータを含むフォルダーを選択して [転送] をクリックし、データを本機に転送します。
- 4 設定を開始するために、「P-touch テンプレートコマンド（初期設定+設定開始）」バーコードを読み取ります。  
読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」（89 ページ）をご覧ください。
- 5 「基本設定」バーコードの中から、設定したい項目のバーコードを読み取ります。

### メモ

- 複数の項目を続けて設定できます。

- 何も設定しない場合は、「P-touch Template 設定」ツールでの設定状態に従ってラベルが印刷されます。（「オートカットあり」で1枚ラベルが印刷されます。）

「P-touch Template 設定」ツールについて詳しくは、ブラザーソリューションセンターから「P-touch テンプレートマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。

<http://solutions.brother.co.jp/>

[製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] - 「OS の選択」、「タイプの選択：ユーティリティ」

- 印刷枚数を設定するには、「印刷枚数」バーコードを読み取ったあと、「テンキー入力」バーコードで3桁の数字を読み取ってください。数字3桁を読み取ると自動的に確定します。

(例)

数字の設定は次のように行います：7 → [0] [0] [7]、15 → [0] [1] [5]

- 枚数を変更する場合は、もう一度、「印刷枚数」バーコードを読み取ってから、3桁の数字を読み取りなおしてください。

- 6 「テンプレート選択」バーコードを読み取ってから、バーコードテンプレートのキー割り当て番号を「テンキー入力」バーコードの数字（3桁）で読み取ります。



#### メモ

- 数字3桁を読み取ると自動的に確定します。

(例)

数字の設定は次のように行います：7 → [0] [0] [7]、15 → [0] [1] [5]

- 上の(例)では、P-touch Editor 5.0 を用いて「^TS007」や「^TS015」というバーコードを事前に作成して印刷しておきそれを読み取ることで、読み取り回数を1回に減らせます。
- 枚数を変更する場合は、もう一度、「テンプレート選択」バーコードを読み取ってから、3桁の数字を読み取りなおしてください。

- 7 作成したいバーコードを読み取ります。



例：(CODE128/9 桁)

- 8 「印刷開始」のバーコードを読み取ります。



- 9 テンプレートで設定したサイズ、規格でバーコードが印刷されます。



## データベース置換印刷機能

ラベルデータのオブジェクトをデータベースに接続して、テンプレートとして本機に登録しておく、データベースのキーとなるバーコードを読み取ることで、テンプレートのオブジェクトをデータベースの内容に置き換えて印刷します。

### メモ

- キーとなるバーコードとは、データベースファイルのレコードビューで左端（フォームビューの "A" 欄）に表示される情報をバーコードにしたものです。事前にこのキーバーコードを作成しておいてください。
- データベースのフォームビュー "A" 欄内の情報は他に同じ内容のものがないようにしてください。また、情報が2行で入力されていてもバーコードリーダーで読み取ったときには、1行目の内容しか認識できません。フォームビューの "A" 欄の情報は1行で入力してください。
- 各設定に必要な読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」（89 ページ）をご覧ください。

- 1 印刷したいラベルデータとデータベースファイルの関連付け（データベース接続）設定を行います。



キーバーコードによって  
データが書き換わります。

設定方法については、「P-touch Editor ヘルプ」をご覧ください。

- 2 ラベルデータを P-touch Transfer Manager を使って、P-touch Editor 5.0 から本機に転送します。（P-touch Transfer Manager について詳しくは、「P-touch Transfer Manager と P-touch Library の使用方法」（36 ページ）をご覧ください。  
データベースファイルも一緒に転送されます。
- 3 P-touch Transfer Manager の「転送用データセット」にデータを転送すると、キー割り当て番号が自動的に設定されます。
- 4 転送したいデータを含むフォルダーを選択して [転送] をクリックし、データを本機に転送します。
- 5 設定を開始するために、「P-touch テンプレートコマンド（初期設定+設定開始）」バーコードを読み取ります。  
読み取り用バーコードは「設定用バーコード一覧」（89 ページ）をご覧ください。
- 6 「基本設定」バーコードの中から、設定したい項目のバーコードを読み取ります。

## メモ

- 複数の項目を続けて設定できます。
- 何も設定しない場合は、「P-touch Template 設定」ツールでの設定状態に従ってラベルが印刷されます。（「オートカットあり」で1枚ラベルが印刷されます。）

「P-touch Template 設定」ツールについて詳しくは、ブラザーソリューションセンターから「P-touch テンプレートマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。  
<http://solutions.brother.co.jp/>

[製品選択] - [ソフトウェアダウンロード] - 「OS の選択」、 「タイプの選択：ユーティリティ」

- 印刷枚数を設定するには、「印刷枚数」バーコードを読み取ったあと、「テンキー入力用」バーコードで3桁の数字を読み取ってください。数字3桁を読み取ると自動的に確定します。

(例)

数字の設定は次のように行います：7 → [0] [0] [7]、15 → [0] [1] [5]

- 枚数を変更する場合は、もう一度、「印刷枚数」バーコードを読み取ってから、3桁の数字を読み取りなおしてください。

- 7 「テンプレート選択」バーコードを読み取ってから、バーコードテンプレートのキー割り当て番号を「テンキー入力」バーコードの数字（3桁）で読み取ります。

## メモ

- 数字3桁を読み取ると自動的に確定します。

(例)

数字の設定は次のように行います：7 → [0] [0] [7]、15 → [0] [1] [5]

- 上の(例)では、P-touch Editor 5.0 を用いて「^TS007」や「^TS015」というバーコードを事前に作成して印刷しておきそれを読み取ることで、読み取り回数を1回に減らせます。  
同様に下の⑧の「デリミタ」と⑨の「印刷開始」も1つのバーコードとして作成可能です。
- 枚数を変更する場合は、もう一度、「テンプレート選択」バーコードを読み取ってから、3桁の数字を読み取りなおしてください。

- 8 データベースファイルのキーバーコードを読み取ります。



- 9 「デリミタ」（区切り）バーコードを読み取ります。



P-touch Template を用いてラベル印刷する

- 10 「印刷開始」のバーコードを読み取ります。



- 11 指定したテンプレートのオブジェクトがデータベースファイルのデータに置き換えられてラベルが印刷されます。



## ナンバリング（連番）印刷機能

ラベルの番号、バーコードの番号を自動で1カウントアップさせながら印刷します。

### テキストラベルの場合

---

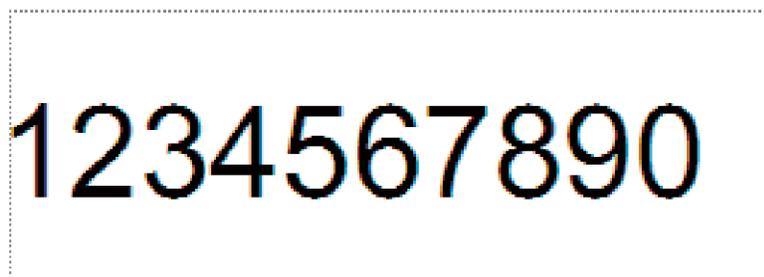
#### ■ 操作手順

テキストラベル作成→ラベルデータを本機に転送→ラベル印刷

#### ■ 手順

- 1 テキストラベルを作成します
  - 1 P-touch Editor 5.0 を起動します。
  - 2 テキストを入力します。

例：



- 3 左クリックしながら、ナンバリング範囲を指定します。



- 4 右クリックして [ナンバリング（連番）] を選択します。

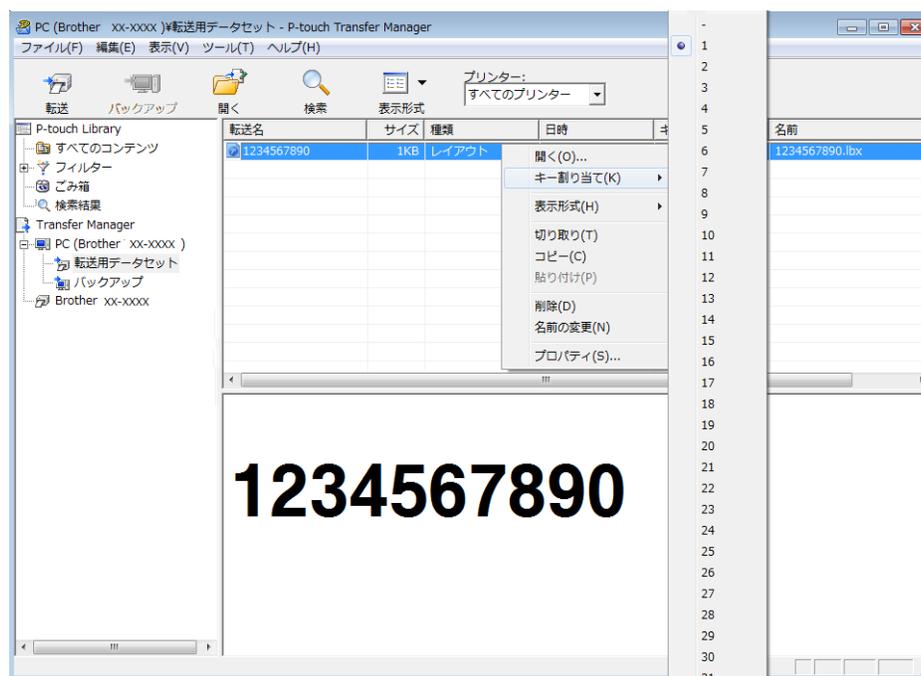
#### メモ

- 1 テンプレートにつき9 オブジェクトまで、ナンバリング範囲を指定することができます。
- ナンバリング範囲で指定できる文字数は最大 15 文字です。

- 2 本機とパソコンが接続されていることを確認して、ラベルデータを本機に転送します  
1 [ファイル] - [テンプレートの転送] をクリックし、P-touch Transfer Manager を起動させます。

### メモ

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。  
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。  
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



- 2 [転送] をクリックして、本機にラベルデータを転送させます。
- 3 バーコードリーダーを接続します。  
接続方法の詳細は「バーコードリーダーの接続」 (65 ページ) をご覧ください。
- 4 ラベルを印刷します。  
1 下記「P-touch テンプレートコマンド (初期設定 + 設定開始)」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。



- 2 キー割り当てで設定した番号を下記参照して、読み取ります。  
(例) キー割り当て 5 の場合

■ テンプレート選択



^TS005

3 「ナンバリング印刷枚数コマンド」を読み取ります。



^NN

4 印刷枚数を指定します。

印刷枚数を「テンキー入力」(90 ページ)を参照して、3桁の数字を読み取ります。

(例) 5枚の場合



005

5 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。



^FF

作成例では 1234567890 ~ 1234567894 のラベルが印刷されます。



メモ

- ナンバリングのカウン트는、印刷するたびに 1 カウントアップされます。
- カウン트는本機の電源を OFF しても保持されます。
- カウン트를元に戻す場合は、下記バーコード「テンプレートデータ初期化」を読み取ります。



^ID

## バーコードラベルの場合

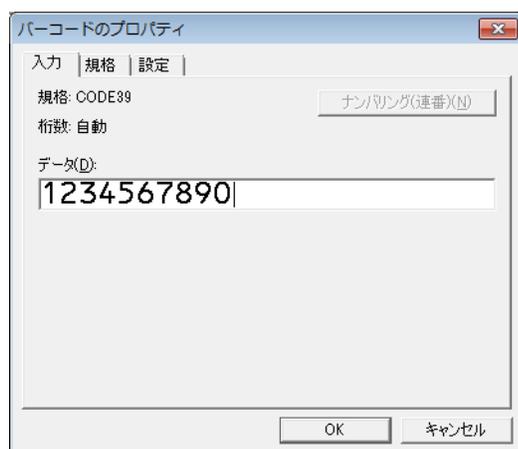
### ■ 操作手順

バーコードラベル作成→ラベルデータを本機に転送→ラベル印刷

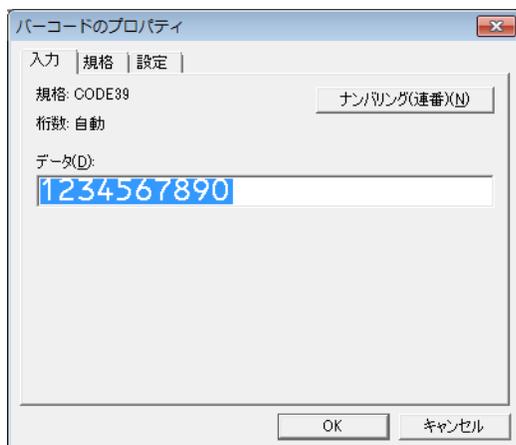
### ■ 手順

- 1 バーコードラベルを作成します。
  - 1 P-touch Editor 5.0 を起動します。
  - 2 [挿入] - [バーコード] でバーコードのプロパティを開き、データを入力します。

例：



- 3 左クリックしながら、ナンバリング範囲を指定します。



- 4 [ナンバリング (連番)] ボタンをクリックして、[OK] をクリックします。

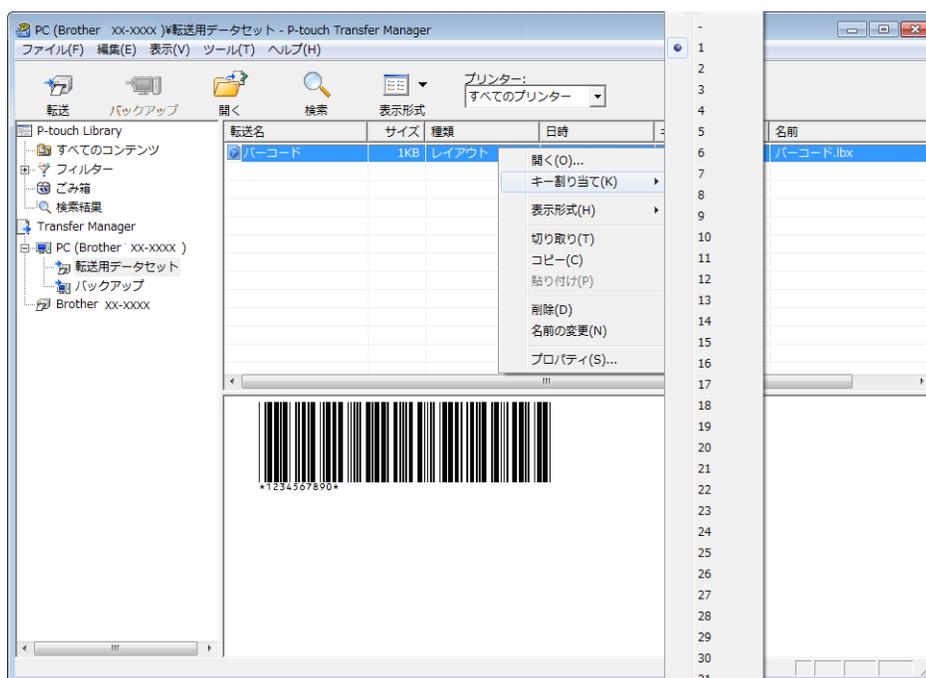
## メモ

- 1 テンプレートにつき 9 オブジェクトまで、ナンバリング範囲を指定することができます。
- ナンバリング範囲で指定できる文字数は最大 15 文字です。

- 2 本機とパソコンが接続されていることを確認して、ラベルデータを本機に転送します  
1 [ファイル] - [テンプレートの転送] をクリックして、P-touch Transfer Manager を起動させます。

## メモ

リストからラベルデータを選択して、右クリックでメニューを表示させます。  
[キー割り当て] を選択するとキーの番号が選択できます。  
この番号は印刷するときのラベルテンプレート番号になります。



- 2 [転送] をクリックして、本機にラベルデータを転送させます。

- 3 バーコードリーダーを接続します。  
接続方法の詳細は「バーコードリーダーの接続」(65 ページ) をご覧ください。

- 4 ラベルを印刷します。

- 1 下記「P-touch テンプレートコマンド (初期設定 + 設定開始)」のバーコードをバーコードリーダーで読み取ります。



Escia3^11

- キー割り当てで設定した番号を下記参照して、読み取ります。

(例) キー割り当て 6 の場合

■ テンプレート選択



^TS006

- 「ナンバリング印刷枚数コマンド」を読み取ります。



^NN

- 印刷枚数を指定します。

印刷枚数を「テンキー入力」(82 ページ) を参照して、3 桁の数字をバーコードリーダーで読み取ります。

(例) 5 枚の場合



005

- 下記「印刷開始」のバーコードを読み取ります。



^FF

作成例では 1234567890 ~ 1234567894 のバーコードラベルが印刷されます。



メモ

- ナンバリングのカウン트는、印刷するたびに 1 カウントアップされます。
- カウン트는本機の電源を OFF しても保持されます。
- カウン트를元に戻す場合は、下記バーコード「テンプレートデータ初期化」を読み取ります。



^ID

P-touch Update Software を使うと、パソコンに「ラベルテンプレート」をダウンロードし、P-touch Editor で印刷することができます。さらに、このツールをつかって、ソフトウェアを最新バージョンにアップデートすることもできます。

下記の説明では、Windows Vista® の画面を使用しています。「XX-XXXX」の部分は、お使いのプリンター名に置き換えてお読みください。



#### メモ

- ご利用できる機能は、お使いの機種や OS により異なります。
  - P-touch Editor に「ラベルテンプレート」をダウンロードする (TD-2130N/2130NSA のみ)
  - P-touch Editor をアップデートする (すべてのモデル)
  - 本機のファームウェアをアップデートする (TD-2130N/2130NSA のみ)
- P-touch Update Software を使うには、まず付属の CD-ROM からインストールする必要があります。ブラザーソリューションセンターからもダウンロードできます。  
<http://solutions.brother.co.jp/>
- P-touch Update Software を使うには、インターネットに接続している必要があります。
- 業務用ラベルテンプレートは、テキストを入れ替えて使用することができます。
- この説明書の掲載内容と、実際のソフトウェアは、異なる場合があります。
- P-touch Update Software をインストールすると、パソコンのデスクトップに、アイコンが表示されるようになります。
- データの転送中やファームウェアのアップデート中は、絶対に電源を切らないでください。

## P-touch Editor に「ラベルテンプレート」をダウンロードする (TD-2130N/2130NSA のみ) / P-touch Editor をアップデートする (すべてのモデル)

### 1 Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7

[P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。



#### メモ

P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。

スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックします。

### Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Update Software] をクリック、またはデスクトップ画面でダブルクリックします。



2 [PC 系アップデート] アイコンをクリックします。



- 3 [プリンター] と [言語] を選択し、ダウンロードしたい「ラベルテンプレート」(TD-2130N/2130NSA のみ) か、アップデートしたい [P-touch Editor] にチェックマークを入れて、[インストール] をクリックします。



- 4 TD-2130N/2130NSA のみ  
ダウンロードした「ラベルテンプレート」は、P-touch Editor の [ダウンロード素材] タブに保存されます。



- 5 インストール完了のメッセージボックスが表示され、インストール完了です。

## ファームウェアをアップデートする (TD-2130N/2130NSA のみ)

- 1 本機の電源を入れて、USB ケーブルを接続します。
- 2 **Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7**  
[P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。



### メモ

P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。

スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックします。

### Windows® 8

[スタート] / [アプリ] 画面で [P-touch Update Software] をクリック、またはデスクトップ画面でダブルクリックします。



- 3 [本体系アップデート] アイコンをクリックします。



- 4 プリンターを選択し、**[本体は正しく接続されています。]** と表示されていることを確認して、**[OK]** をクリックします。



- 5 **[言語]** を選択し、ダウンロードしたいファームウェアやアップデートしたいソフトウェアにチェックマークをいれて、**[転送]** をクリックします



データを転送している間は、絶対に本体の電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。

9



- 6 アップデートしたい項目のチェックボックスをチェックして、**[開始]** をクリックします。



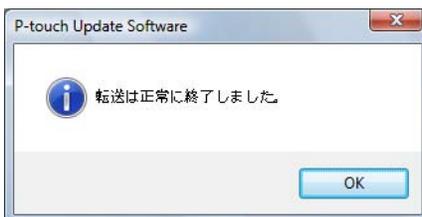
- 7 ソフトウェアをアップデートしている間、このような画面がパソコンに表示されます。



#### メモ

アップデート中に本機の電源を切らないでください。

- 8 **[OK]** をクリックして、アップデートを完了します。



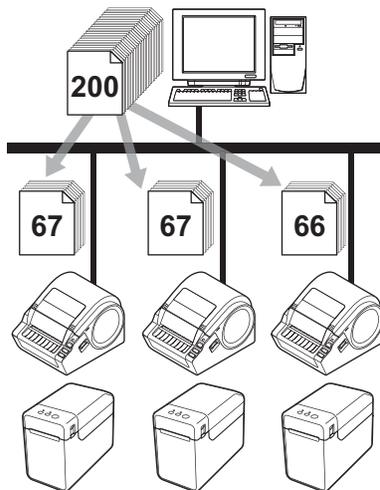
## 分散印刷

大量のラベルを作成する場合に、複数台のプリンターに印刷を分散させることができます。同時に印刷できるので、トータルの印刷時間を短縮できます。



### メモ

- USB 接続またはネットワーク接続のプリンターに印刷を分散できます（ネットワーク接続で使用できるのは TD-2130N/2130NSA/4100N のみ）。
- 印刷枚数は自動的に指定したプリンターに振り分けられます。振り分けるプリンターに対して、割り切れない印刷枚数を設定した場合は、手順 ④ の [分散印刷の設定] 画面で指定する画面上のプリンターから順番に振り分けられます。

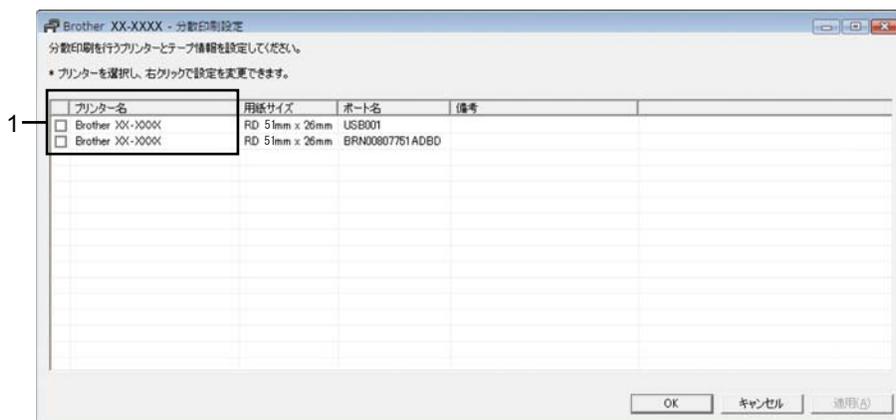


- ① P-touch Editor 5.0 のツールバーの [ファイル] から [印刷] をクリックします。
- ② [プロパティ] をクリックします。
- ③ [拡張設定] タブ内の [分散印刷を適用する] をチェックし、[設定] をクリックします。



ラベルを複数のプリンターで分散印刷する

- 4 [分散印刷の設定] 画面で分散印刷するプリンターを設定します。



- 1 分散印刷したい [プリンター名] にチェックマークを入れます。

- 5 使用するラベル幅を設定します。  
A.1 台のプリンターを選択した場合  
手順 4 の画面で、設定するプリンター名をダブルクリックします。またはプリンター名を選択した上で右クリックし、[設定] を選びます。[用紙サイズ] のプルダウンリストからラベル幅を選択します。



#### メモ

- [備考] に記入した情報は手順 4 の画面の [備考] に表示されます。
- 用紙サイズにおいて [\* 任意の用紙] を指定すると、印刷用データに登録されている用紙サイズに関係なく、分散印刷の対象機として扱われ、印刷が行われます

ラベルを複数のプリンターで分散印刷する

#### B. 複数台のプリンターを選択した場合

手順④の画面で、設定するプリンター名を複数選択して右クリックし、**[設定]** を選びます。**[用紙サイズ]** のプルダウンリストからラベル幅を選択します。選択したプリンタ全てが同じラベル幅で設定されます。



#### メモ

- 複数台を設定する場合は **[プリンタの状態]**、**[備考]** 欄は使用できません。
- 用紙サイズにおいて **[\* 任意の用紙]** を指定すると、印刷用データに登録されている用紙サイズに関係なく、分散印刷の対象機として扱われ、印刷が行われます。

- 6 **[OK]** をクリックして、用紙サイズ設定画面を閉じます。
- 7 **[OK]** をクリックして、**[分散印刷の設定]** 画面を閉じます。  
設定が終了しました。
- 8 **[OK]** をクリックすると分散印刷が有効になります。



#### メモ

実際に使用する環境での接続テストをお勧めします。購入先の販売代理店へご相談ください。

## P-touch Template 機能 基本的な設定の流れ

P-touch Template 機能を使用する際の基本的な流れを説明します。各設定の詳しい手順については、「P-touch Template 機能」(61 ページ)をご覧ください。

本機にバーコードリーダーを接続する前に、事前準備として「P-touch Template 設定」ツールとバーコードリーダーの設定をしておく必要があります。詳しい手順については、「事前準備」(62 ページ)をご覧ください。

- 1 P-touch Editor 5.0 を使って、テンプレートを作成し、本機へ転送します。
- 2 本機とバーコードリーダー、それぞれの設定を行って接続します。
- 3 「P-touch テンプレートコマンド (初期設定 + 設定開始)」バーコードを読み取ります。設定の開始もしくは以前の設定を消去します。
- 4 「基本設定」バーコードを読み取ります。印刷枚数を設定します。  
このバーコードを読み取らない場合は、事前準備で「P-touch Template 設定」ツールで設定した印刷枚数が印刷されます。
- 5 各機能別の設定 (A-C) へ進みます。

### A. テンプレート印刷機能

- 1 「定型テンプレート番号」バーコードを読み取ります。

### B. バーコード印刷機能

- 1 「テンプレート設定」と「テンキー入力」バーコードの数字バーコードを読み取ります。
- 2 作成・複製したいバーコードを読み取ります。
- 3 「印刷開始」バーコードを読み取ります。

### C. データベース置換印刷機能

- 1 「テンプレート設定」と「テンキー入力」バーコードの数字バーコードを読み取ります。
- 2 データベースファイルのデータに置き換えるためにキーとなるバーコードを読み取ります。
- 3 「デリミタ」バーコードを読み取ります。
- 4 「印刷開始」バーコードを読み取ります。

- 6 設定したラベルが印刷されます。

## 設定用バーコード一覧

「P-touch Template 機能」(61 ページ) で使用する設定用バーコードです。



### メモ

- この一覧のバーコードを使用するときは、P-touch Template 設定の初期設定として、P-touch テンプレートコマンドのバーコードを読み取ってください。
- コマンド読み込み用バーコードとして使用する場合は、高解像度で印刷してください。
- 印刷状況によっては、本書に掲載しているサンプルバーコードが読み取れない可能性がありますのでご注意ください。

### ■ P-touch テンプレートコマンド (初期設定 + 設定開始)



Escia3^11

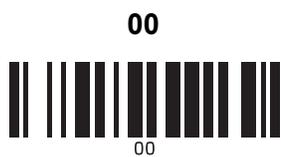
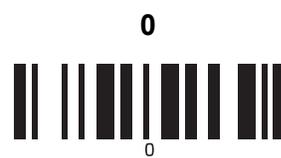
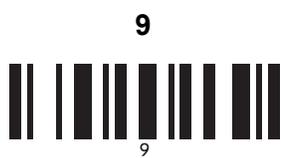
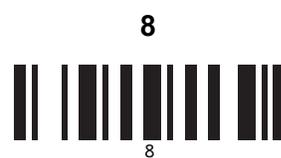
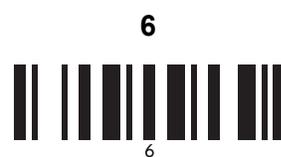
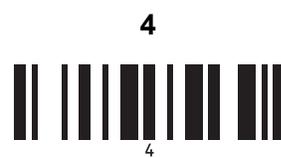
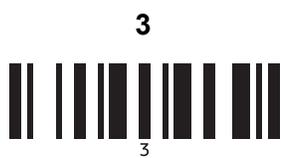
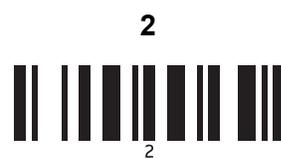
### ■ 基本設定

印刷枚数 \* 1



^CN

■ テンキー入力 \*1



■ 定型テンプレート番号

定型テンプレート 1



定型テンプレート 2



定型テンプレート 3



定型テンプレート 4



定型テンプレート 5



定型テンプレート 7



定型テンプレート 9



定型テンプレート 6



定型テンプレート 8



定型テンプレート 10



■ テンプレート選択 \*1



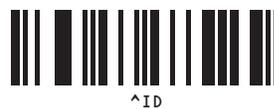
■ ナンバリング印刷枚数コマンド



■ デリミタ



■ テンプレートデータ初期化



■ 印刷開始



<sup>1</sup> 印刷枚数設定、テンプレート番号選択時に使用します。  
 [0] [0] [7]、[0] [1] [5] など3桁になるように読み取ってください。  
 3桁を読み取ると自動的に確定されます。設定を変更するには、印刷枚数の場合は「印刷枚数」、テンプレート番号の場合は「テンプレート選択」を読み取ってから、もう一度、3桁の数字を読み取ってください。

**brother**